

問5 市全般に関することについておうかがいします。

(1) あなたが思う松阪市の良いところはどんなことですか。(〇は3つまで)

「緑が比較的多く自然環境に恵まれている」が35.1%と最も高く、ついで「買い物が便利」が30.6%、「食べ物がおいしい」が26.4%となっている。

前回と比べると、上位3項目については項目、順番いずれも同じであった。前回に比べ「歴史や伝統がある」「医療施設、救急医療が整っている」「保健・福祉施設が整っている」などで増加しており、一方で「治安が良い」「道路が整備されている」「買い物が便利」などで減少している。

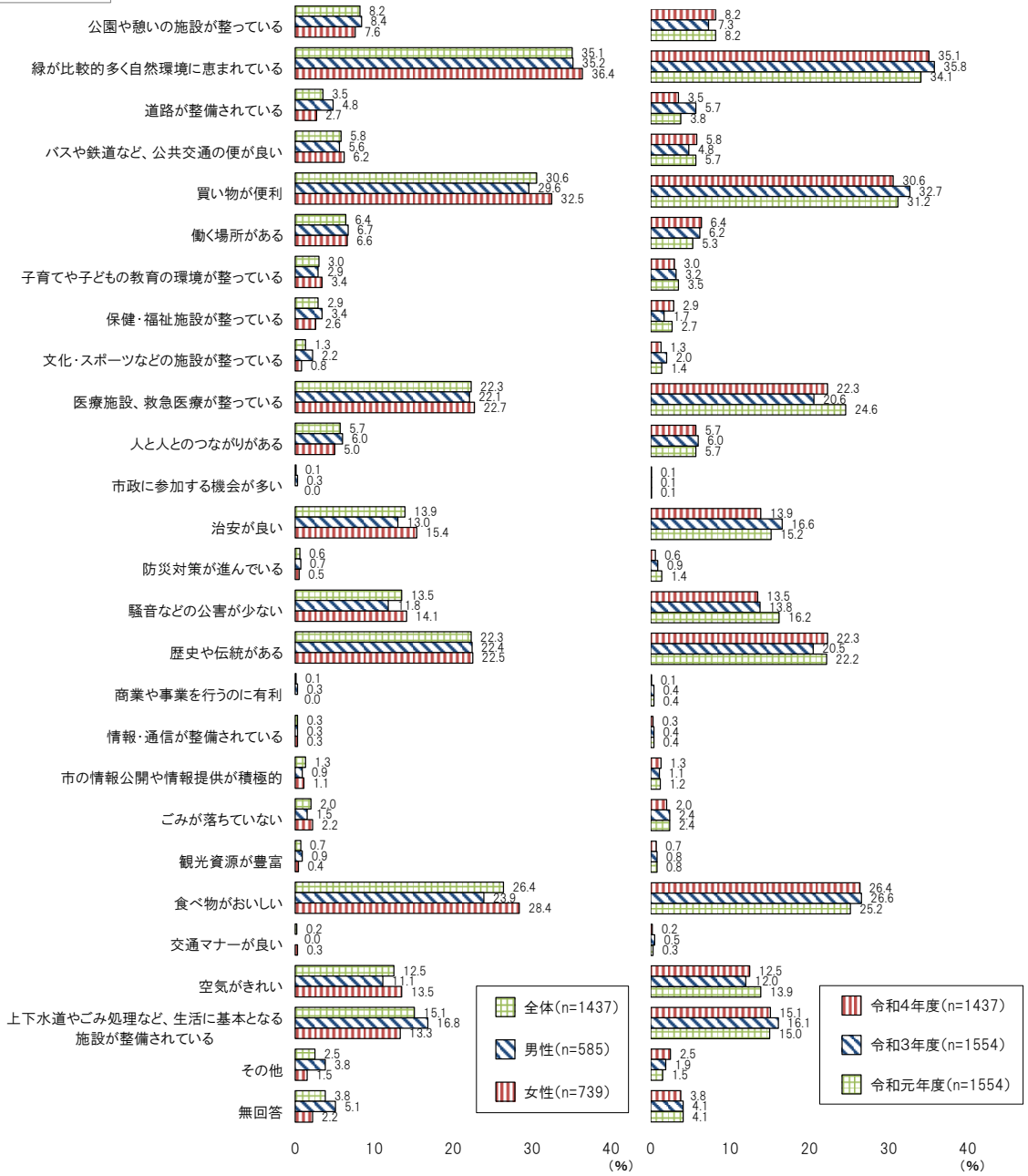
性別にみると、上位3項目については項目、順番いずれも同じであった。なお、4番目に高い項目は男性では「歴史や伝統がある」、女性では「医療施設、救急医療が整っている」となっている。

年代別にみると、1番目に高い項目は、20歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「緑が比較的多く自然環境に恵まれている」、10歳代、30歳代、40歳代では「食べ物がおいしい」となっている。

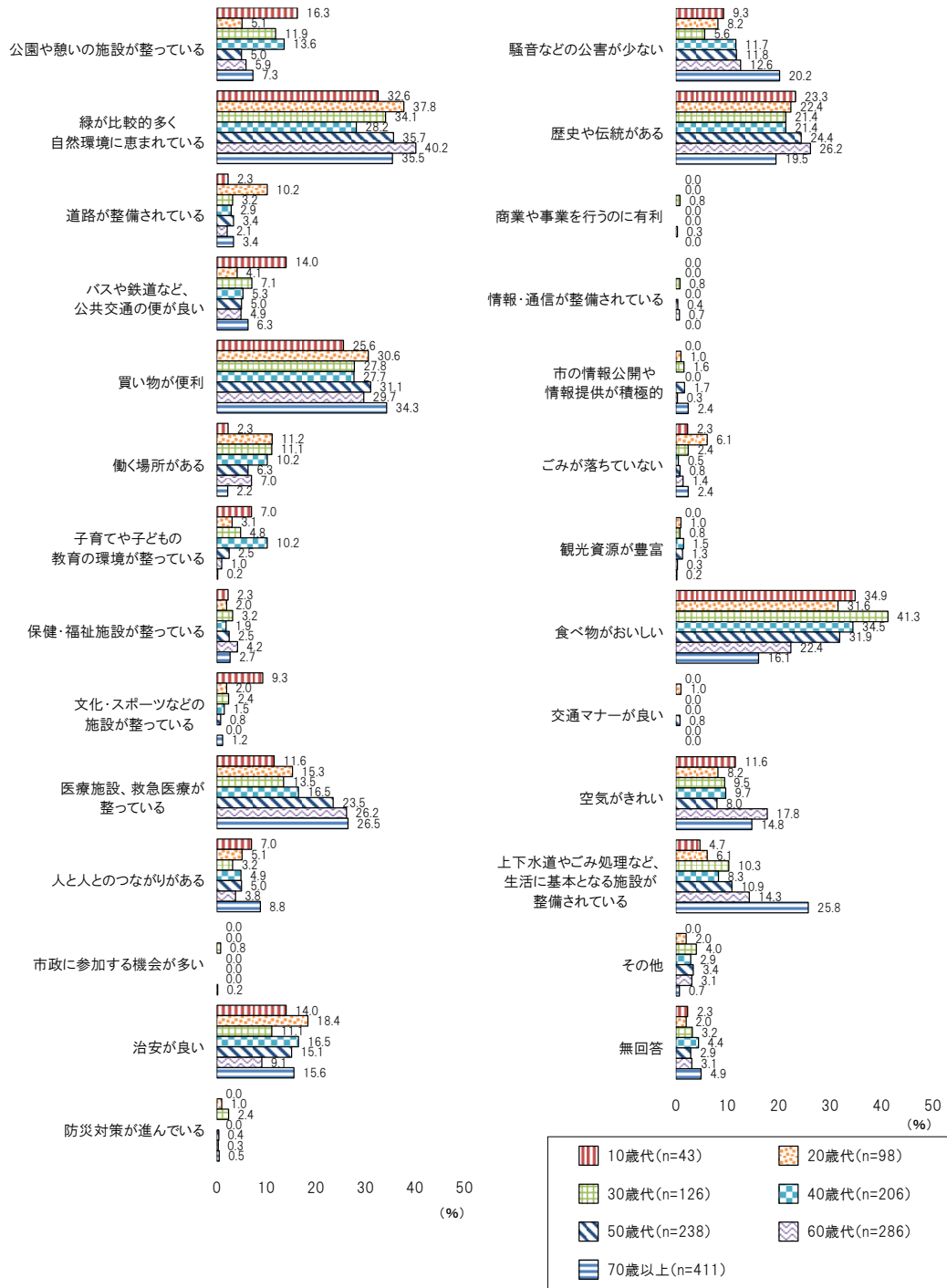
<上位3項目>

		1 番目		2 番目		3 番目		
全体		緑が比較的多く自然環境に恵まれている	35.1%	買い物が便利	30.6%	食べ物がおいしい	26.4%	
性別	男性	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	35.2%	買い物が便利	29.6%	食べ物がおいしい	23.9%	
	女性	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	36.4%	買い物が便利	32.5%	食べ物がおいしい	28.4%	
年代別	10 歳代	食べ物がおいしい	34.9%	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	32.6%	買い物が便利	25.6%	
	20 歳代	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	37.8%	食べ物がおいしい	31.6%	買い物が便利	30.6%	
	30 歳代	食べ物がおいしい	41.3%	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	34.1%	買い物が便利	27.8%	
	40 歳代	食べ物がおいしい	34.5%	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	28.2%	買い物が便利	27.7%	
	50 歳代	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	35.7%	食べ物がおいしい	31.9%	買い物が便利	31.1%	
	60 歳代		緑が比較的多く自然環境に恵まれている	40.2%	買い物が便利	29.7%	医療施設、救急医療が整っている	26.2%
							歴史や伝統がある	26.2%
70 歳以上		緑が比較的多く自然環境に恵まれている	35.5%	買い物が便利	34.3%	医療施設、救急医療が整っている	26.5%	

問5(1) 松阪市の良いところ



問5(1) 松阪市の良いところ



(2) あなたが思う松阪市の良くないところはどんなことですか。(〇は3つまで)

「バスや鉄道など、公共交通の便が悪い」が36.2%で最も高く、ついで「交通マナーが悪い」が31.6%、「買い物が不便」が14.1%となっている。

前回と比較すると、「買い物が不便」「文化・スポーツなどの施設が整っていない」等が増加しており、一方で「交通マナーが悪い」「防災対策が遅れている」「道路が整備されていない」等は減少している。

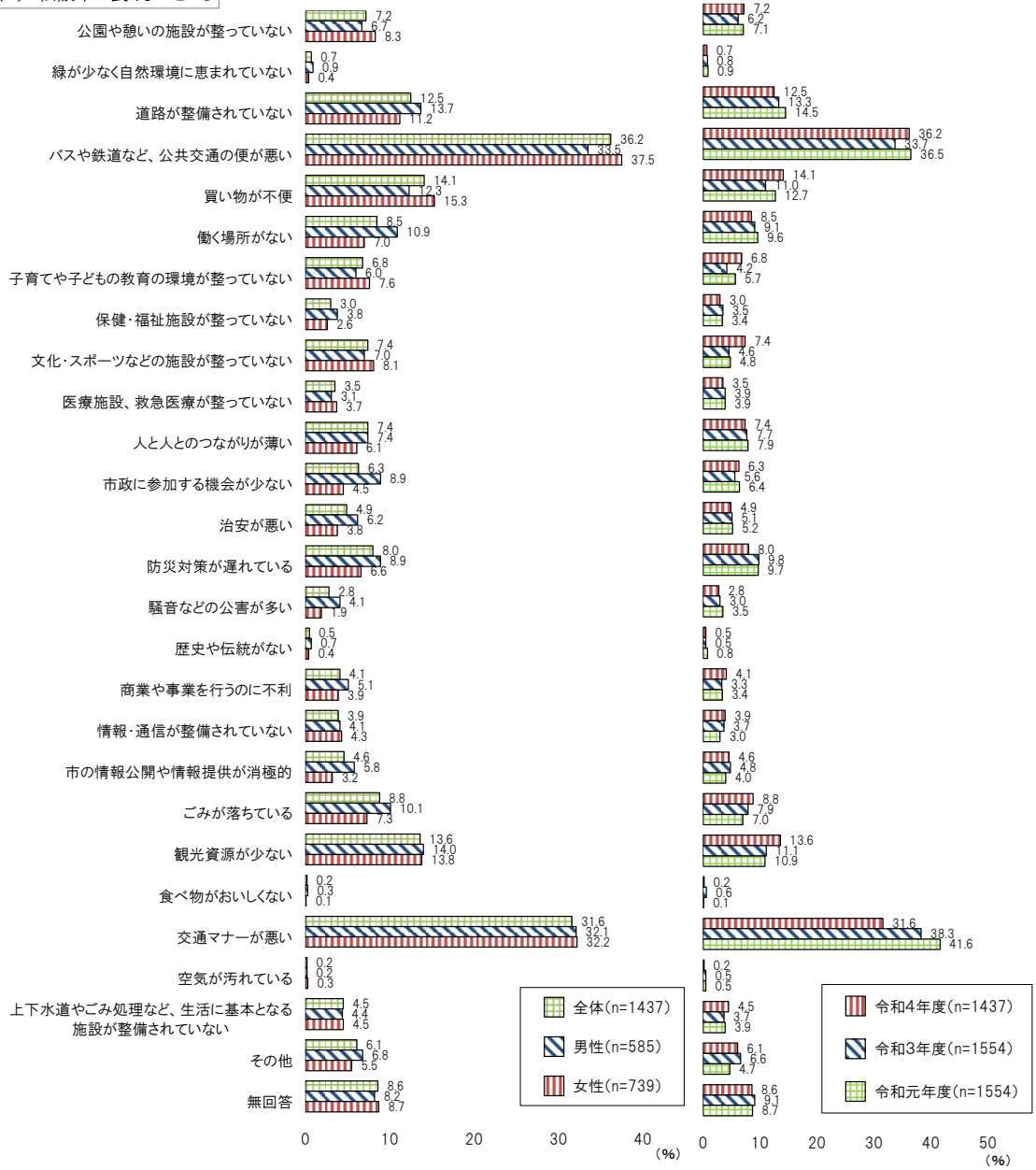
性別にみると、男女ともに1番目に高い項目は「バスや鉄道など、公共交通の便が悪い」、2番目は「交通マナーが悪い」となっている。3番目に高い項目は、男性では「観光資源が少ない」、女性では「買い物が不便」となっている。

年代別にみると、1番目、2番目に高い項目はいずれの年代も「交通マナーが悪い」もしくは「バスや鉄道など、公共交通の便が悪い」であるが、3番目に高い項目は、10歳代は「ごみが落ちている」、20歳代は「働く場所がない」、30歳代は「子育てや子どもの教育の環境が整っていない」、40歳代、60歳代は「観光資源が少ない」、50歳代は「道路が整備されていない」「買い物が不便」、70歳以上は「買い物が不便」であった。なお、50歳代の3番目に高い項目は2項目が同率であった。

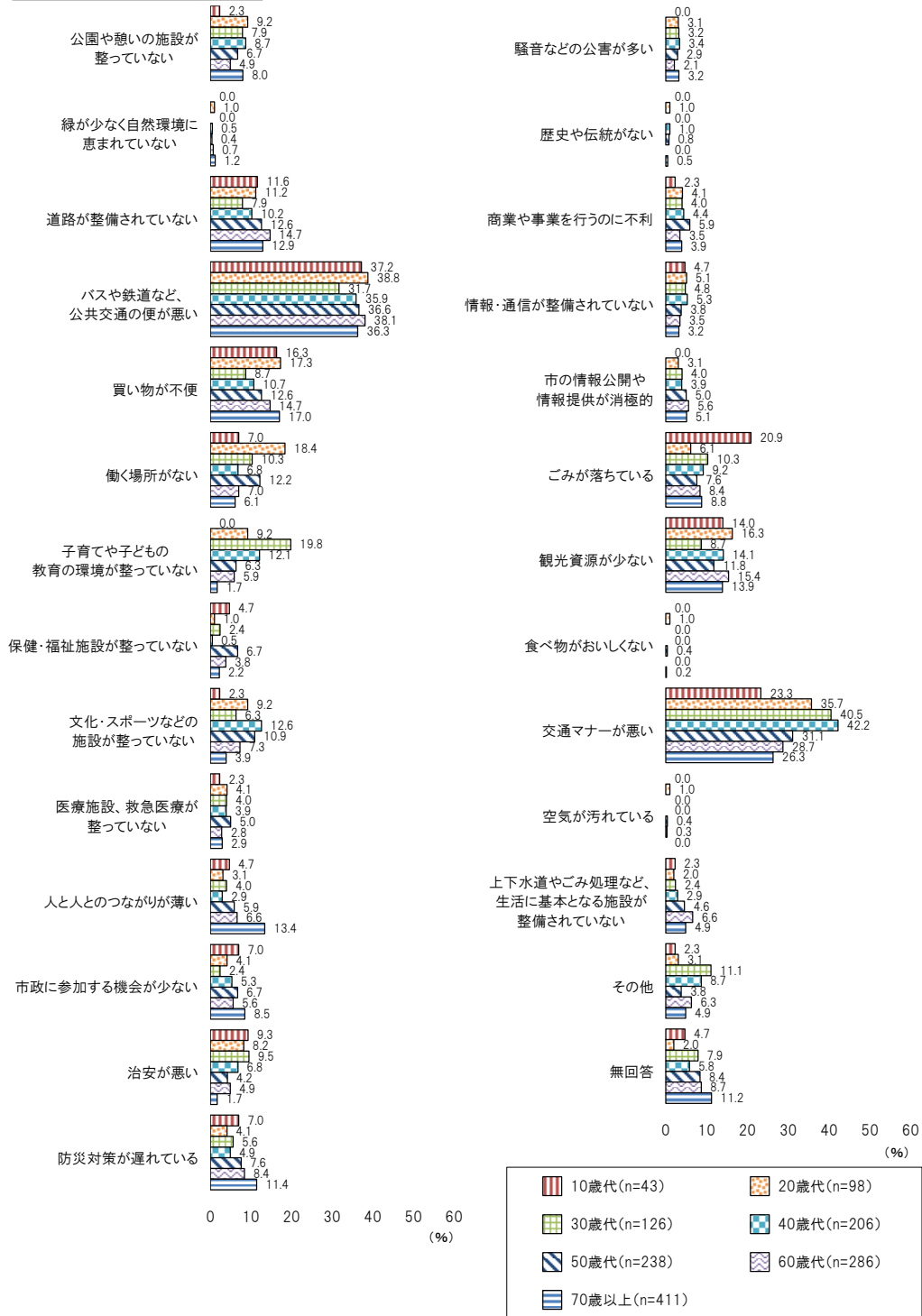
<上位3項目>

		1番目		2番目		3番目		
全体		バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	36.2%	交通マナーが悪い	31.6%	買い物が不便	14.1%	
性別	男性	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	33.5%	交通マナーが悪い	32.1%	観光資源が少ない	14.0%	
	女性	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	37.5%	交通マナーが悪い	32.2%	買い物が不便	15.3%	
年代別	10歳代	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	37.2%	交通マナーが悪い	23.3%	ごみが落ちている	20.9%	
	20歳代	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	38.8%	交通マナーが悪い	35.7%	働く場所がない	18.4%	
	30歳代	交通マナーが悪い	40.5%	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	31.7%	子育てや子どもの教育の環境が整っていない	19.8%	
	40歳代	交通マナーが悪い	42.2%	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	35.9%	観光資源が少ない	14.1%	
	50歳代		バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	36.6%	交通マナーが悪い	31.1%	道路が整備されていない	12.6%
							買い物が不便	12.6%
	60歳代	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	38.1%	交通マナーが悪い	28.7%	観光資源が少ない	15.4%	
70歳以上	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	36.3%	交通マナーが悪い	26.3%	買い物が不便	17.0%		

問5(2) 松阪市の良くないところ



問5(2) 松阪市の良くないところ



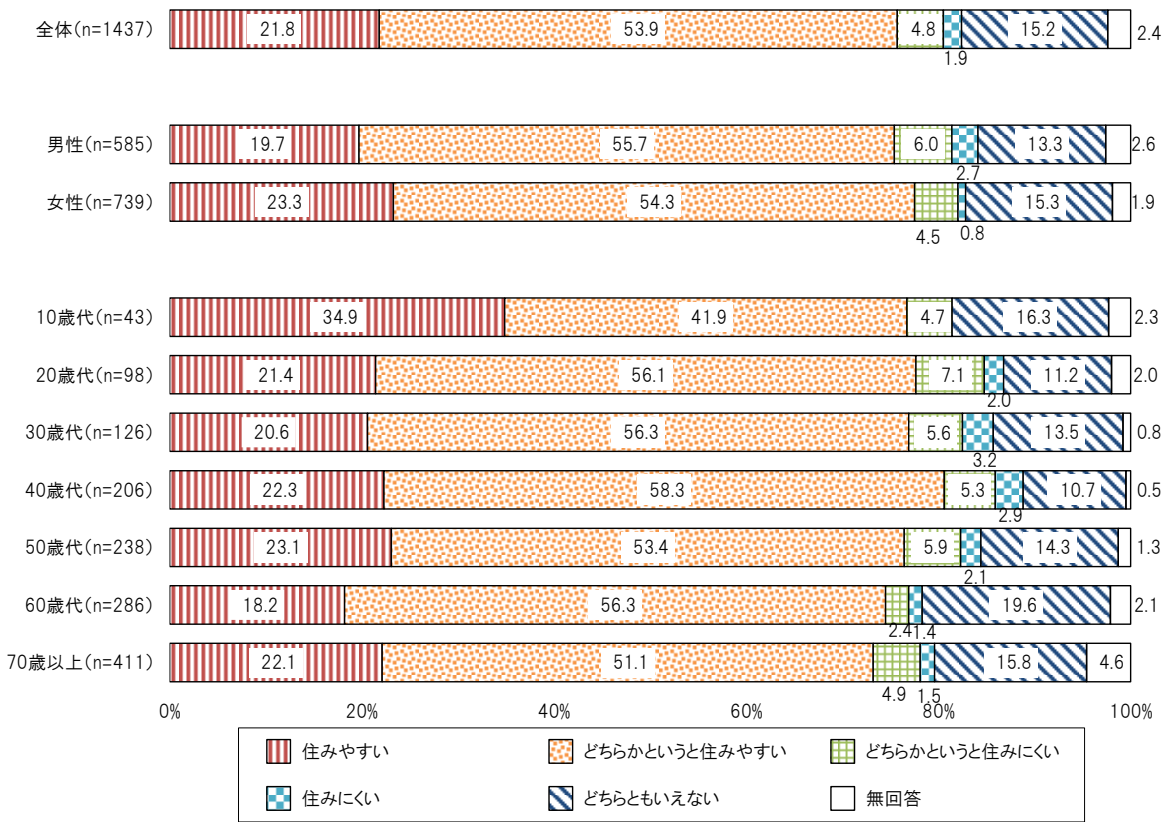
(3) あなたは総合的にみて松阪市は住みやすいところだと感じますか。(〇は1つだけ)

「どちらかというに住みやすい」が53.9%と最も高く、ついで「住みやすい」が21.8%、「どちらともいえない」が15.2%となっている。

性別にみると、「住みやすい」「どちらかというに住みやすい」の合計の割合は、男性で75.4%、女性で77.6%と女性の方が男性より2.2ポイント高くなっている。

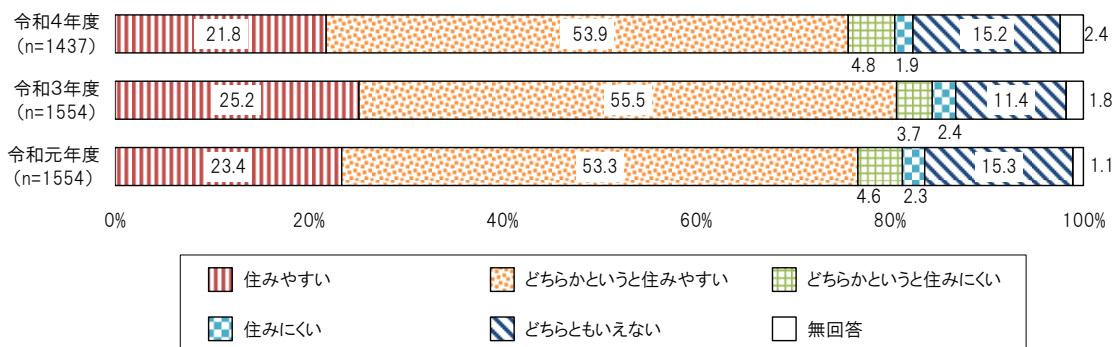
年代別にみると、「住みやすい」「どちらかというに住みやすい」の合計の割合はいずれの年代も7割以上となっており、中でも40歳代では80.6%と最も高くなっている。

問5(3) 松阪市は住みやすいか



前回と比較すると、「住みやすい」「どちらかというに住みやすい」の合計の割合は、前回が80.7%であったのに対し今回は75.7%と5.0ポイント低下している。

問5(3) 松阪市は住みやすいか

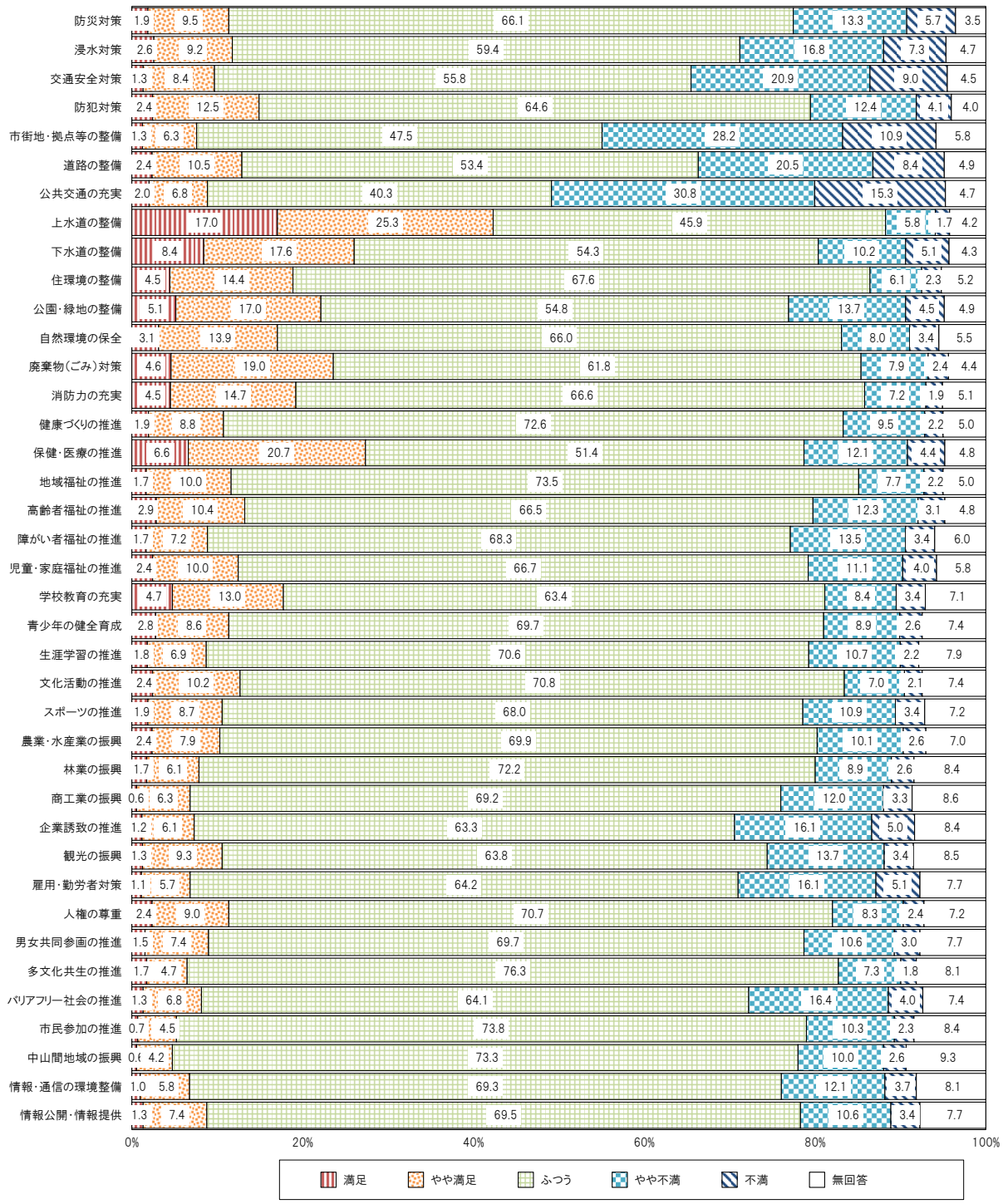


問6 松阪市の政策に対し、あなたの気持ちに最も近いものを(1)～(38)の項目について、満足度、重要度でそれぞれ1つずつ選んで、○をつけてください。

(1) 満足度

満足度(「満足」「やや満足」の合計)が高いものとして、「上水道の整備」が最も高く42.3%となっており、ついで「保健・医療の推進」が27.3%、「下水道の整備」が26.0%となっている。一方で不満度(「やや不満」「不満」)が高いものは、「公共交通の充実」が46.1%で最も高く、ついで「市街地・拠点等の整備」が39.1%、「交通安全対策」が29.9%となっている。

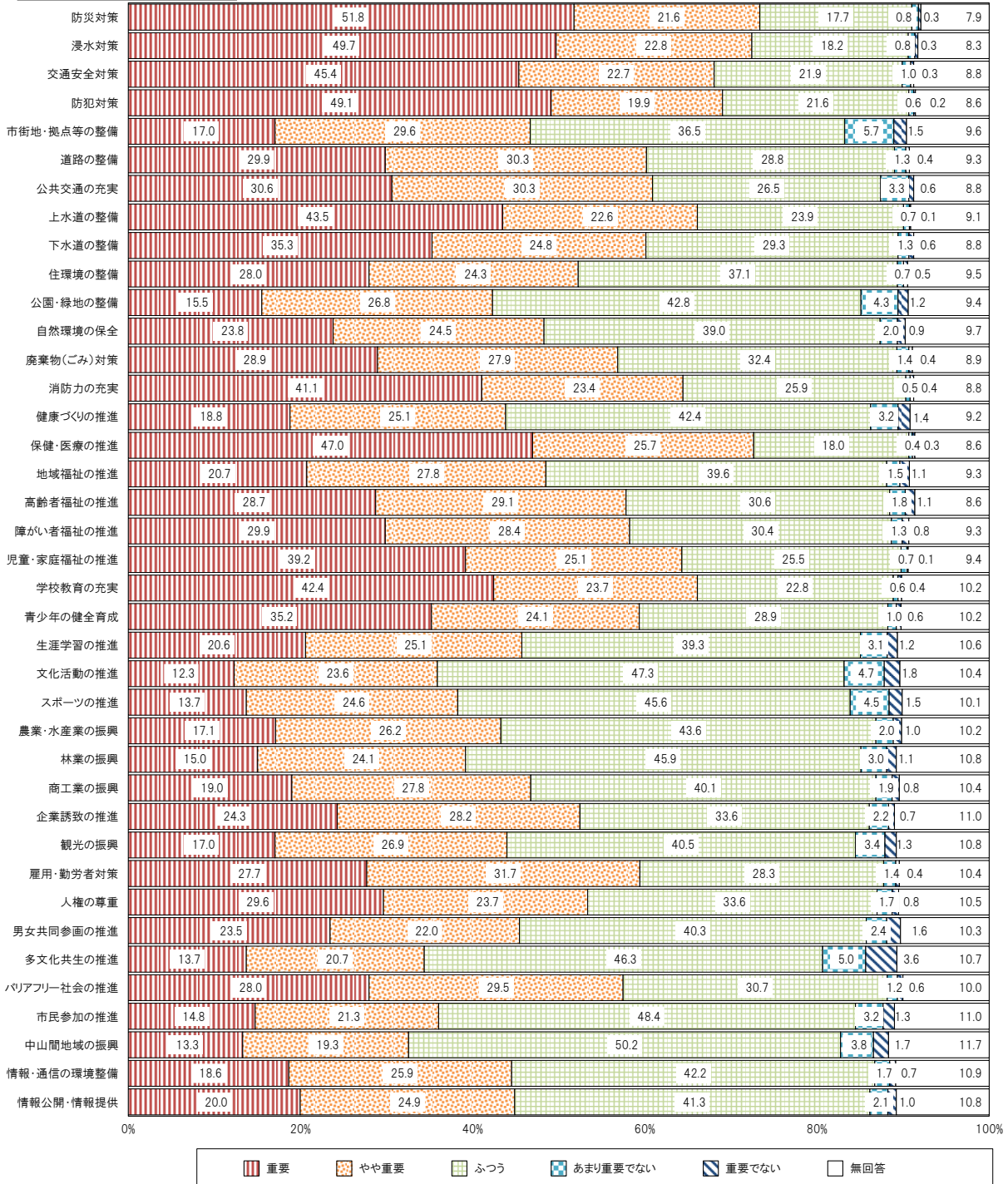
問6 松阪市の政策に対する満足度



(2) 重要度

重要度（「重要」「やや重要」の合計）が高いものとして、「防災対策」が73.4%で最も高く、ついで「保健・医療の推進」が72.7%、「浸水対策」が72.5%となっている。

問6 松阪市の政策に対する重要度



施策項目ごとに、満足度と重要度のそれぞれに評価得点をつけて評価する。評価得点は、満足度及び重要度の選択肢に対して、次に示す点数をつけて算出する。算出にあたっては、以下の式を用いる。

《満足度と重要度の各選択肢に対する得点（ウエイト得点）》

選択肢	満足度	重要度	得点
1	満足	重要	5
2	やや満足	やや重要	4
3	ふつう	ふつう	3
4	やや不満	あまり重要でない	2
5	不満	重要でない	1

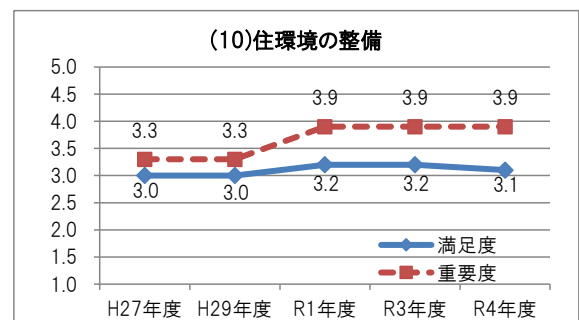
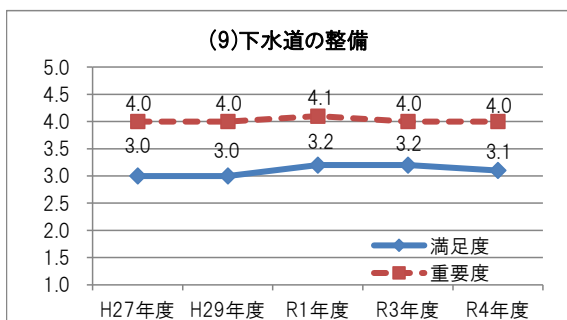
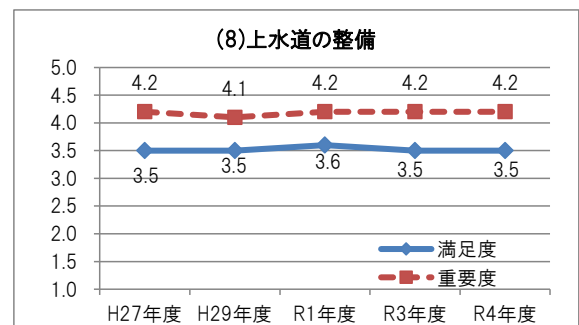
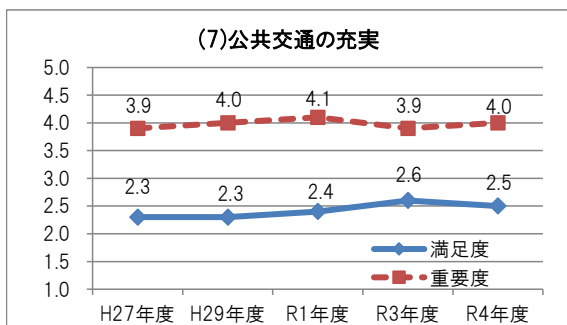
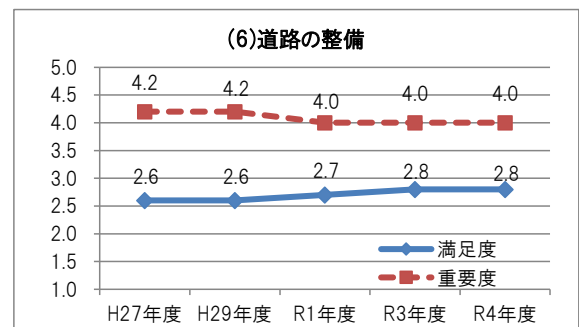
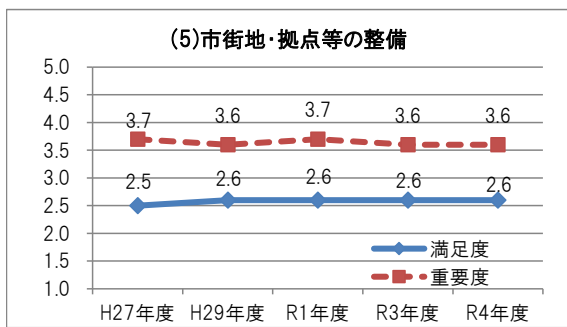
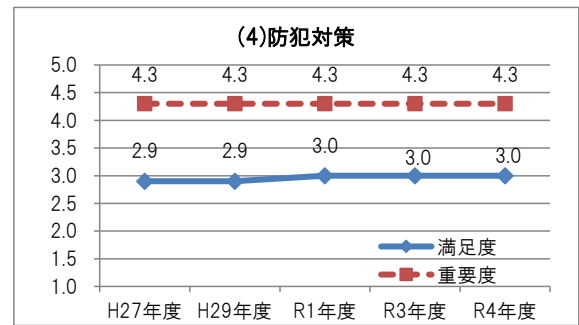
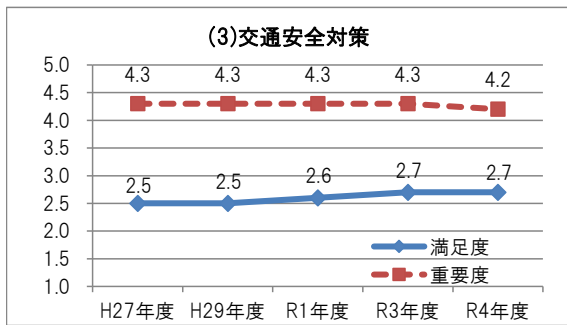
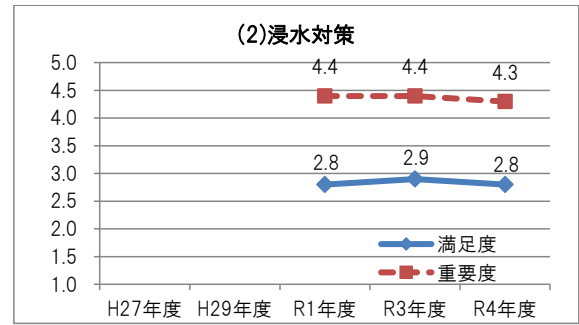
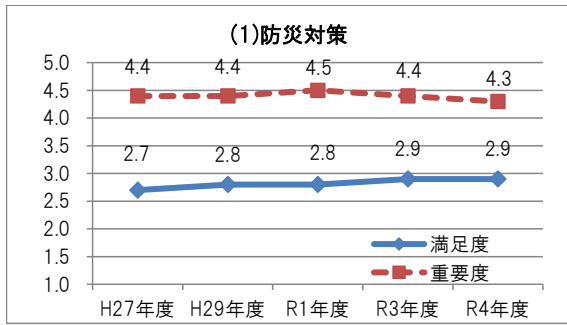
《評価得点の算出式》

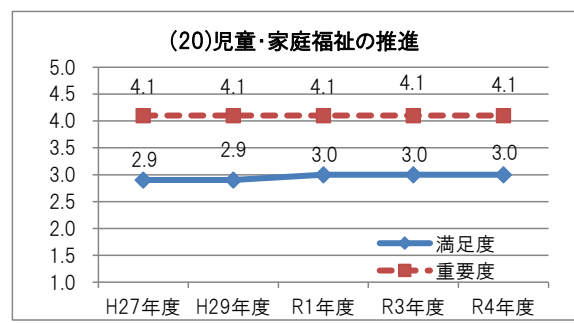
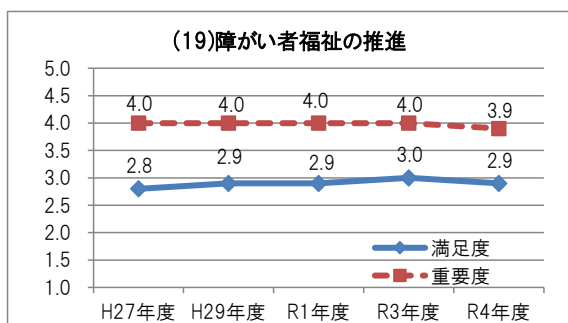
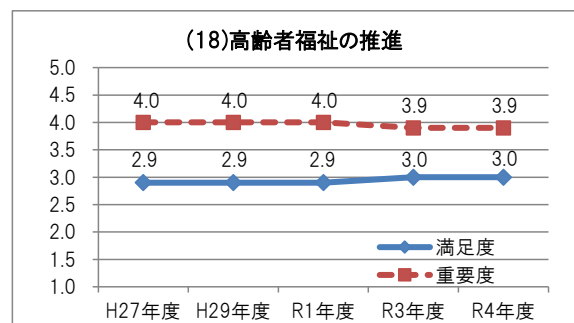
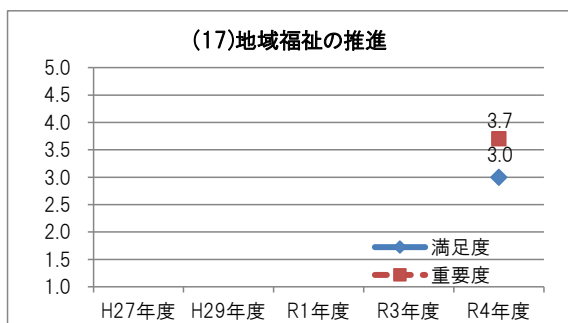
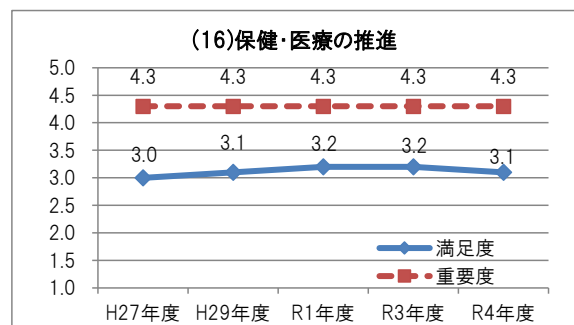
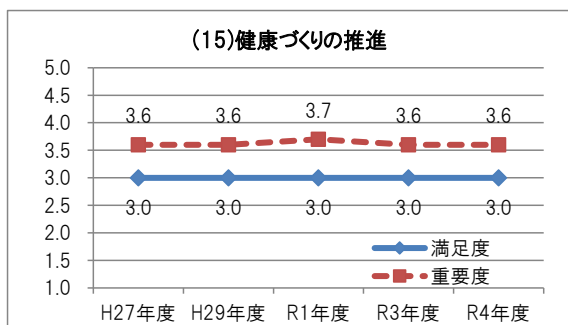
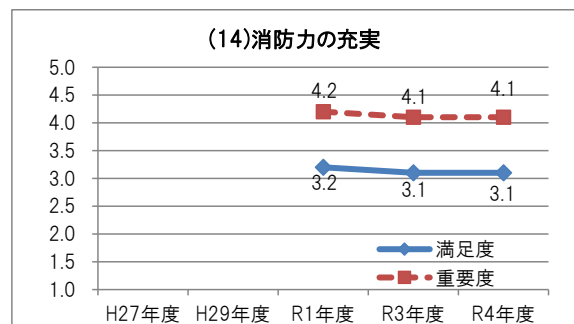
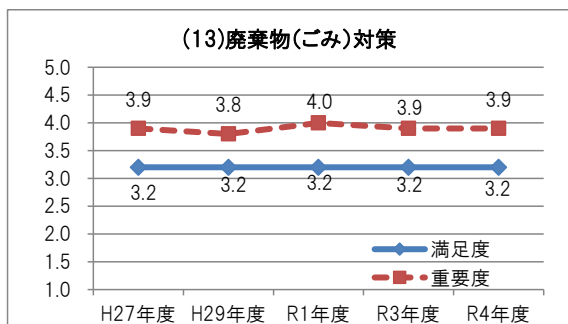
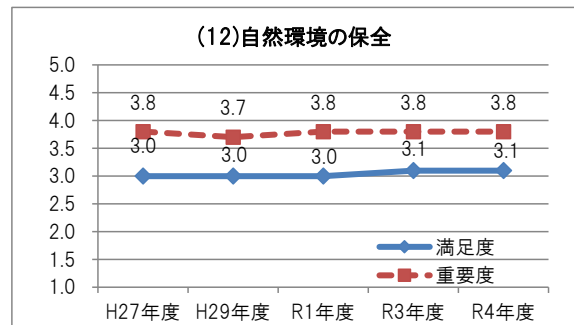
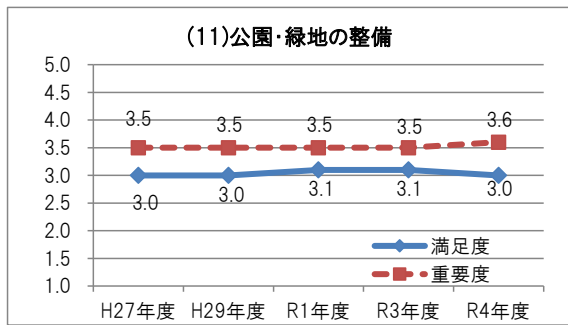
$$\text{満足度} = \frac{[\text{満足}] \times 5 \text{点} + [\text{やや満足}] \times 4 \text{点} + [\text{ふつう}] \times 3 \text{点} + [\text{やや不満}] \times 2 \text{点} + [\text{不満}] \times 1 \text{点}}{\text{全回答数}(n) - \text{無回答数}}$$

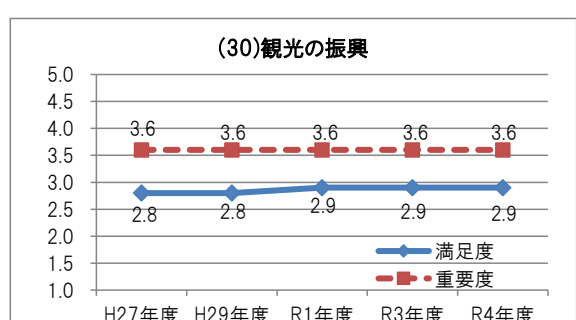
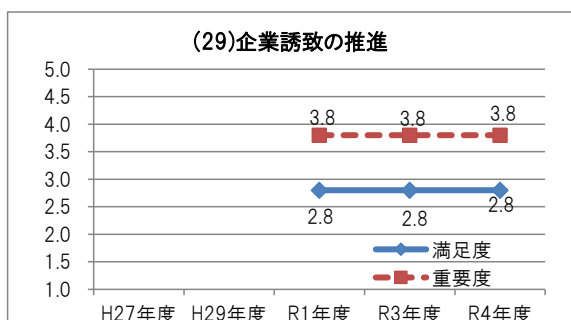
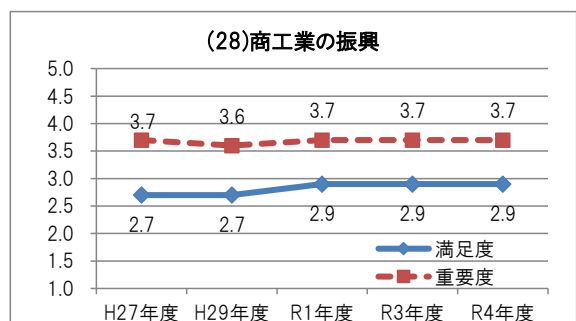
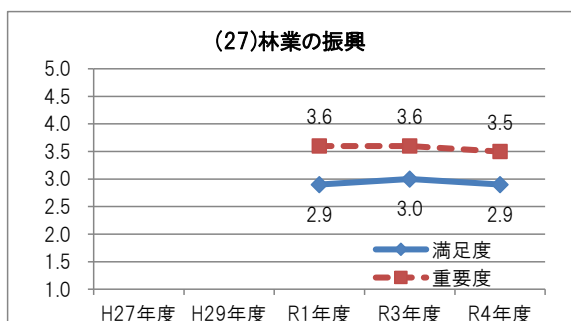
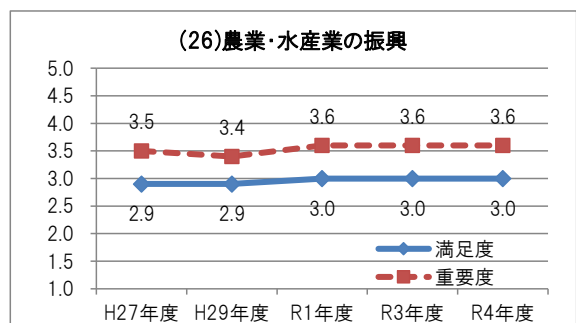
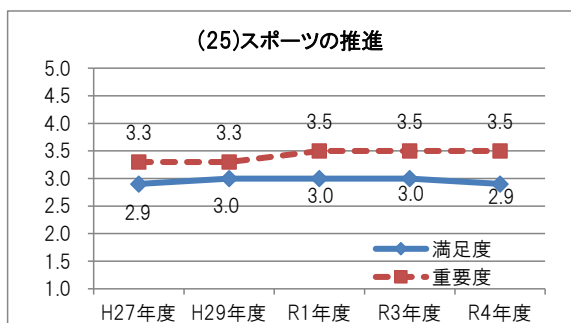
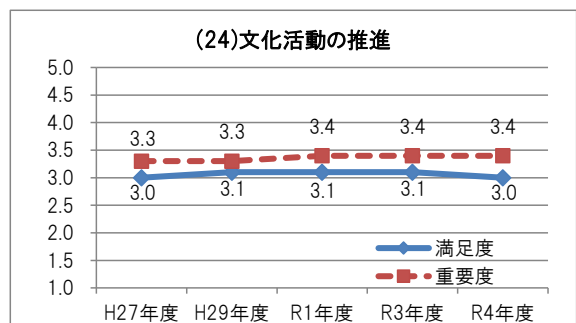
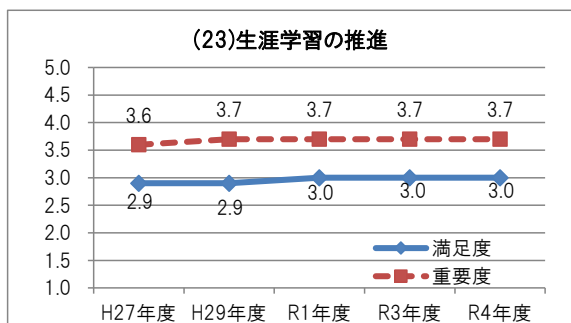
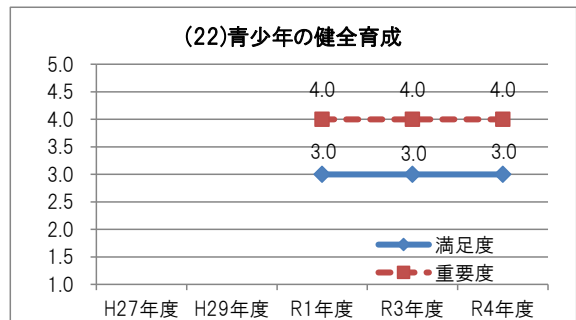
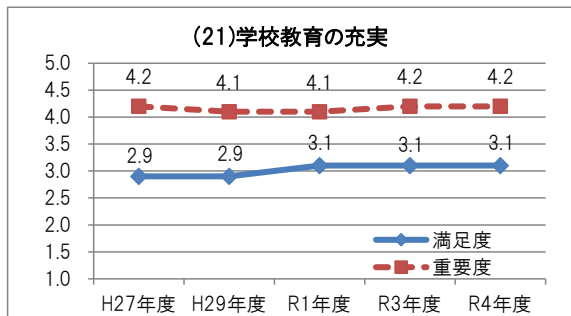
$$\text{重要度} = \frac{[\text{重要}] \times 5 \text{点} + [\text{やや重要}] \times 4 \text{点} + [\text{ふつう}] \times 3 \text{点} + [\text{あまり重要でない}] \times 2 \text{点} + [\text{重要でない}] \times 1 \text{点}}{\text{全回答数}(n) - \text{無回答数}}$$

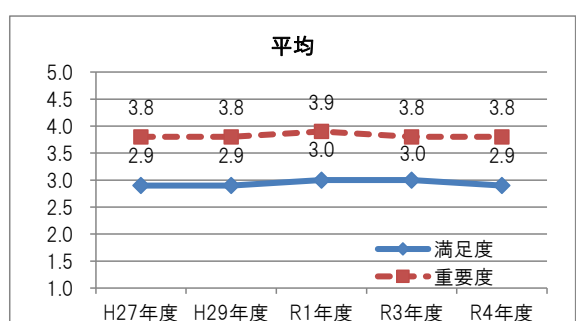
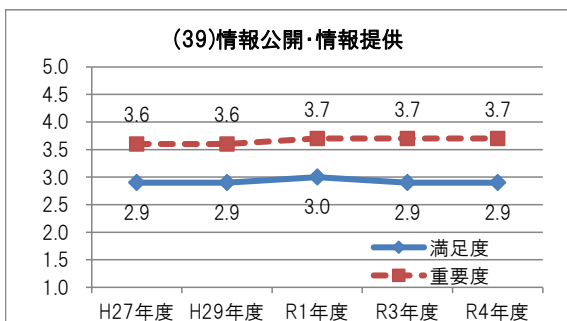
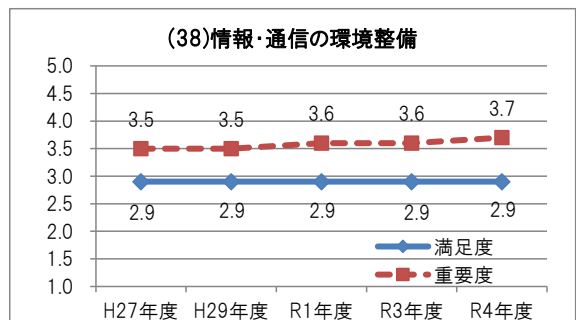
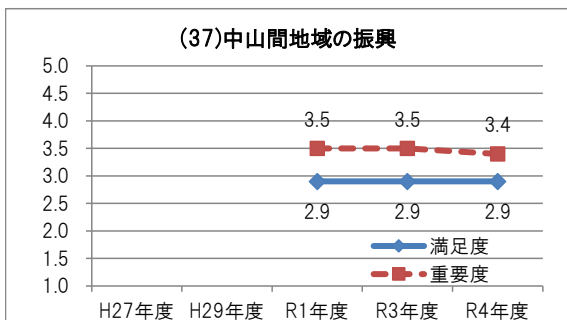
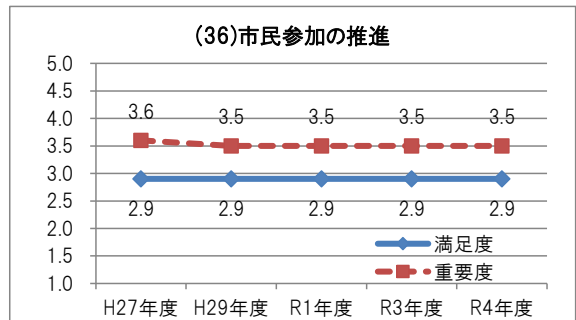
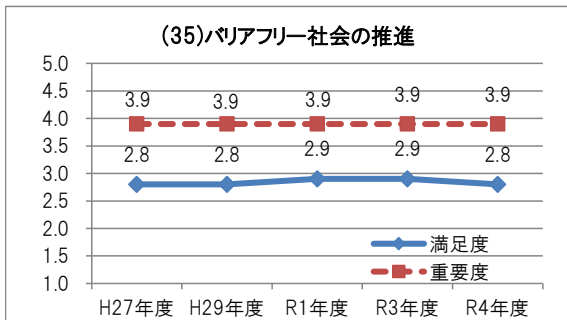
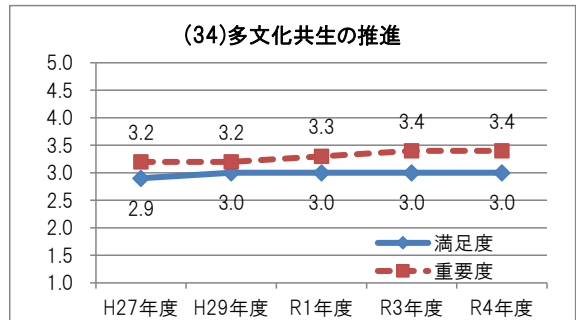
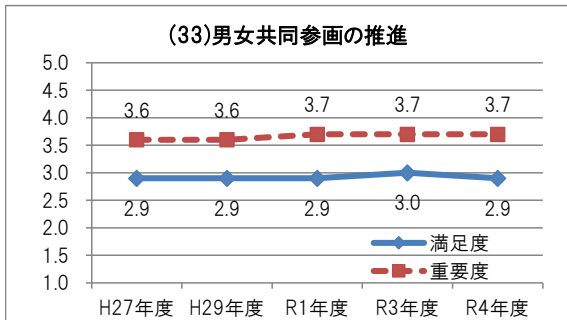
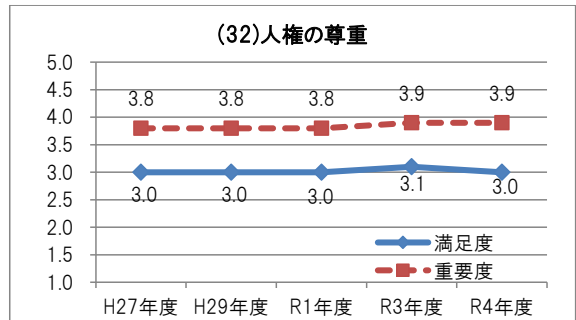
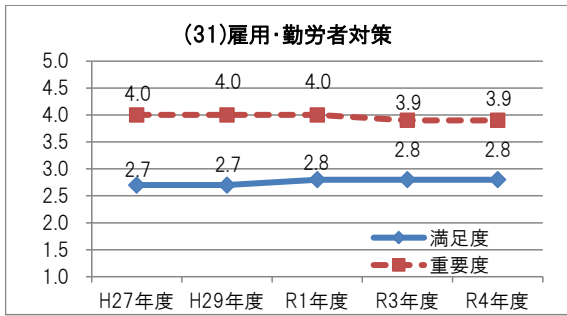
前回と比較すると、満足度では 39 項目中 3 項目が上昇、2 項目が横ばい、33 項目が下降となり、平均では 0.03 の下降となっている。重要度をみると、39 項目中 19 項目が上昇、5 項目が横ばい、14 項目が下降となり、平均では同率となっている。なお、「地域福祉の推進」は今回からの新規項目のため上昇、横ばい、下降の数に含まない。

項目番号	施策	満足度							重要度										
		H27年度	H29年度	R1年度	R3年度	R4年度	H27年度	H29年度	R1年度	R3年度	R4年度								
1	防災対策	2.72	↑	2.78	↑	2.82	↑	2.87	↑	2.88	4.38	↑	4.42	↑	4.46	↓	4.37	↓	4.34
2	浸水対策					2.77	↑	2.85	↓	2.82				4.40	↓	4.36	↓	4.32	
3	交通安全対策	2.47	↑	2.53	↑	2.55	↑	2.67	↑	2.71	4.31	↓	4.29	↑	4.33	↓	4.29	↓	4.23
4	防犯対策	2.91	↑	2.95	→	2.95	↑	3.05	↓	2.97	4.31	↓	4.28	↑	4.32	↓	4.29	↓	4.28
5	市街地・拠点等の整備	2.49	↑	2.56	↑	2.57	↑	2.62	↓	2.56	3.74	↓	3.63	↑	3.66	↓	3.58	↑	3.61
6	道路の整備	2.56	↑	2.61	↑	2.74	↑	2.81	↓	2.77	4.21	↑	4.24	↓	4.02	↓	3.98	↓	3.97
7	公共交通の充実	2.35	↓	2.25	↑	2.39	↑	2.56	↓	2.47	3.90	↑	3.98	↑	4.07	↑	3.92	↑	3.95
8	上水道の整備	3.50	↑	3.54	↑	3.60	↓	3.53	↓	3.52	4.16	↓	4.12	↑	4.23	↓	4.18	↑	4.20
9	下水道の整備	2.97	↑	2.99	↑	3.22	↓	3.19	↓	3.15	4.00	↓	3.98	↑	4.07	↓	4.04	↓	4.02
10	住環境の整備	2.99	↓	2.97	↑	3.17	→	3.17	↓	3.13	3.31	→	3.31	↑	3.88	↑	3.87	→	3.87
11	公園・緑地の整備	3.03	↓	3.00	↑	3.10	↑	3.12	↓	3.05	3.50	↓	3.48	↑	3.50	↑	3.54	↑	3.56
12	自然環境の保全	2.97	↑	2.98	↑	3.05	↑	3.06	→	3.06	3.76	↓	3.75	→	3.75	↑	3.78	↓	3.76
13	廃棄物(ごみ)対策	3.20	→	3.20	↓	3.17	↑	3.18	↓	3.16	3.90	↓	3.83	↑	3.97	↓	3.88	↑	3.92
14	消防力の充実					3.15	↓	3.12	↑	3.13				4.18	↓	4.11	↑	4.14	
15	健康づくりの推進	2.97	↑	3.00	↑	3.02	↑	3.04	↓	2.99	3.65	↓	3.63	↑	3.67	↑	3.60	↑	3.62
16	保健・医療の推進	3.03	↑	3.07	↑	3.19	↓	3.16	↓	3.14	4.29	↓	4.26	↑	4.30	↓	4.28	↑	4.30
17	地域福祉の推進									3.01									3.72
18	高齢者福祉の推進	2.94	→	2.94	→	2.94	↑	3.03	↓	2.97	3.98	↓	3.97	↑	4.02	↓	3.92	↓	3.90
19	障がい者福祉の推進	2.82	↑	2.85	↑	2.92	↑	2.97	↓	2.90	3.98	↓	3.97	↑	4.00	↓	3.98	↓	3.94
20	児童・家庭福祉の推進	2.91	↑	2.94	↑	3.01	↑	3.03	↓	2.96	4.11	↓	4.07	↑	4.12	→	4.12	↑	4.13
21	学校教育の充実	2.93	↑	2.95	↑	3.08	→	3.08	→	3.08	4.18	↓	4.13	↑	4.15	↑	4.19	→	4.19
22	青少年の健全育成					3.03	↑	3.04	↓	3.00				4.04	↓	4.01	↑	4.03	
23	生涯学習の推進	2.91	↑	2.94	↑	2.97	↑	2.98	↓	2.95	3.58	↑	3.65	↑	3.67	↓	3.66	↑	3.68
24	文化活動の推進	3.01	↑	3.06	↑	3.10	→	3.10	↓	3.04	3.33	↓	3.30	↑	3.44	↓	3.40	↑	3.45
25	スポーツの推進	2.94	↑	2.97	↑	3.00	↓	2.98	↓	2.94	3.30	↓	3.27	↑	3.49	↑	3.47	↑	3.49
26	農業・水産業の振興	2.91	↑	2.95	↑	3.01	↑	3.02	↓	2.97	3.52	↓	3.43	↑	3.62	↓	3.59	↑	3.63
27	林業の振興					2.95	↑	2.96	↓	2.95				3.57	→	3.57	↓	3.55	
28	商工業の振興	2.65	↑	2.70	↑	2.89	↑	2.93	↓	2.88	3.71	↓	3.65	↑	3.68	→	3.68	↑	3.69
29	企業誘致の推進					2.82	↑	2.85	↓	2.81				3.79	↑	3.78	↑	3.82	
30	観光の振興	2.79	↑	2.83	↑	2.93	↑	2.94	↓	2.90	3.58	↓	3.56	↑	3.59	↓	3.56	↑	3.62
31	雇用・労働者対策	2.67	↑	2.72	↑	2.79	↑	2.85	↓	2.80	4.01	↓	3.96	↓	3.95	↓	3.94	↑	3.95
32	人権の尊重	2.95	↑	2.99	↑	3.00	↑	3.06	↓	3.01	3.76	↑	3.78	↑	3.85	↑	3.89	→	3.89
33	男女共同参画の推進	2.91	↑	2.93	↑	2.95	↑	3.00	↓	2.93	3.58	→	3.58	↑	3.68	↑	3.71	→	3.71
34	多文化共生の推進	2.92	↑	2.97	↓	2.96	↑	3.00	↓	2.97	3.19	↑	3.20	↑	3.35	↑	3.42	↓	3.40
35	バリアフリー社会の推進	2.79	→	2.79	↑	2.86	↑	2.89	↓	2.84	3.87	↑	3.86	↑	3.92	→	3.92	→	3.92
36	市民参加の推進	2.85	↑	2.89	↑	2.95	↓	2.94	↓	2.90	3.55	↓	3.48	↑	3.52	→	3.52	↓	3.51
37	中山間地域の振興					2.88	↑	2.92	↓	2.89				3.46	↓	3.45	↓	3.44	
38	情報・通信の環境整備	2.88	↑	2.91	↑	2.94	↓	2.92	↓	2.87	3.50	↓	3.49	↑	3.62	→	3.62	↑	3.67
39	情報公開・情報提供	2.85	↑	2.91	↑	2.96	↓	2.93	↓	2.92	3.64	↓	3.62	↑	3.70	↓	3.69	↓	3.68
平均		2.90	→	2.90	↑	2.96	↑	2.98	↓	2.95	3.80	↓	3.79	↑	3.87	↓	3.85	→	3.85







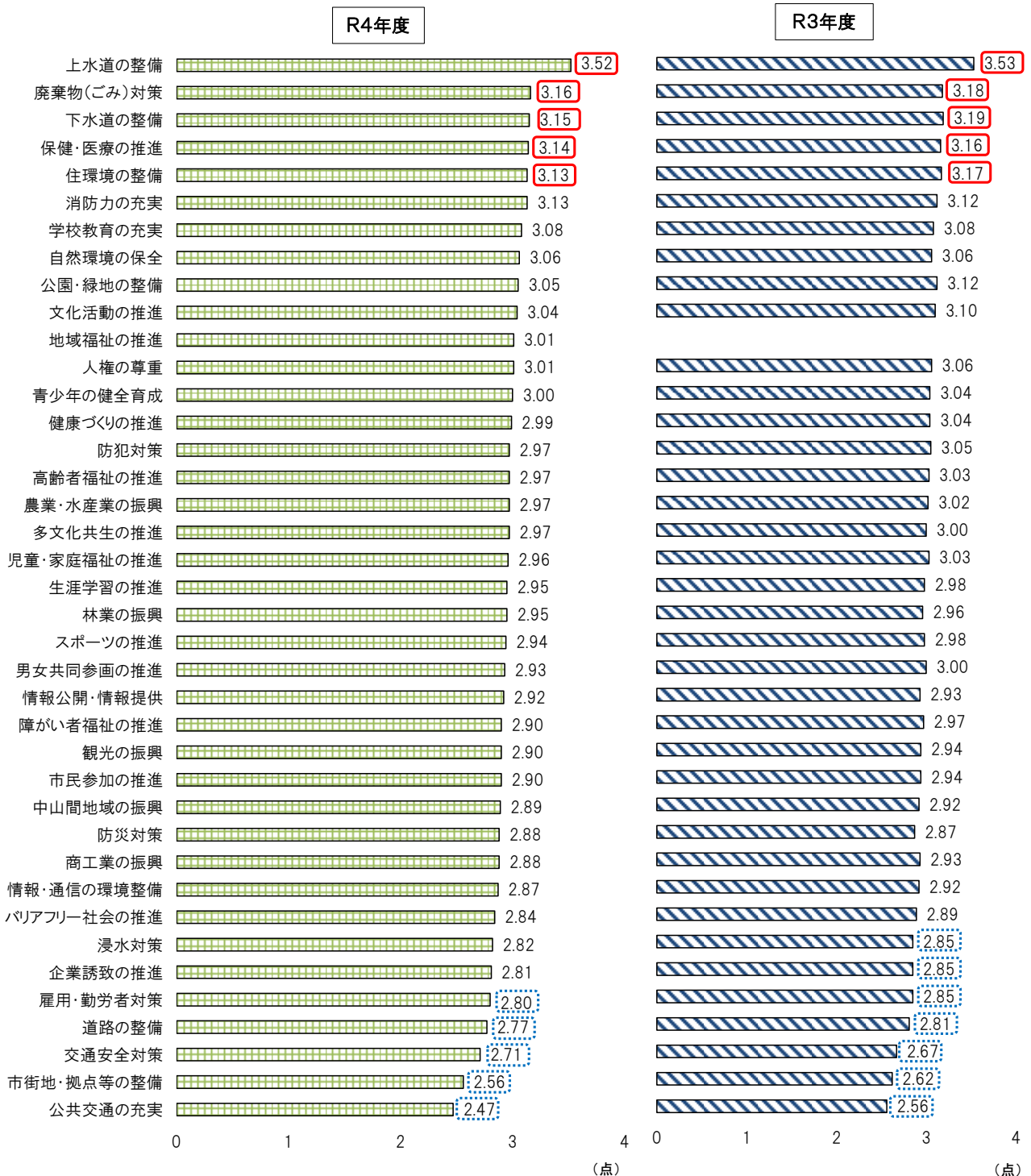


満足度の評価得点が高い上位5項目は赤枠線内 、評価得点が低い下位5項目は青枠線内 となっている。

今回の上位5項目はすべて前回と同様の項目となっており、いずれ項目も満足度は低下している。

下位5項目についてもすべて前回と同様の項目となっている。それらのうち「交通安全対策の整備」は満足度が上昇し、他の4項目は低下している。

問6 松阪市の政策に対する満足度

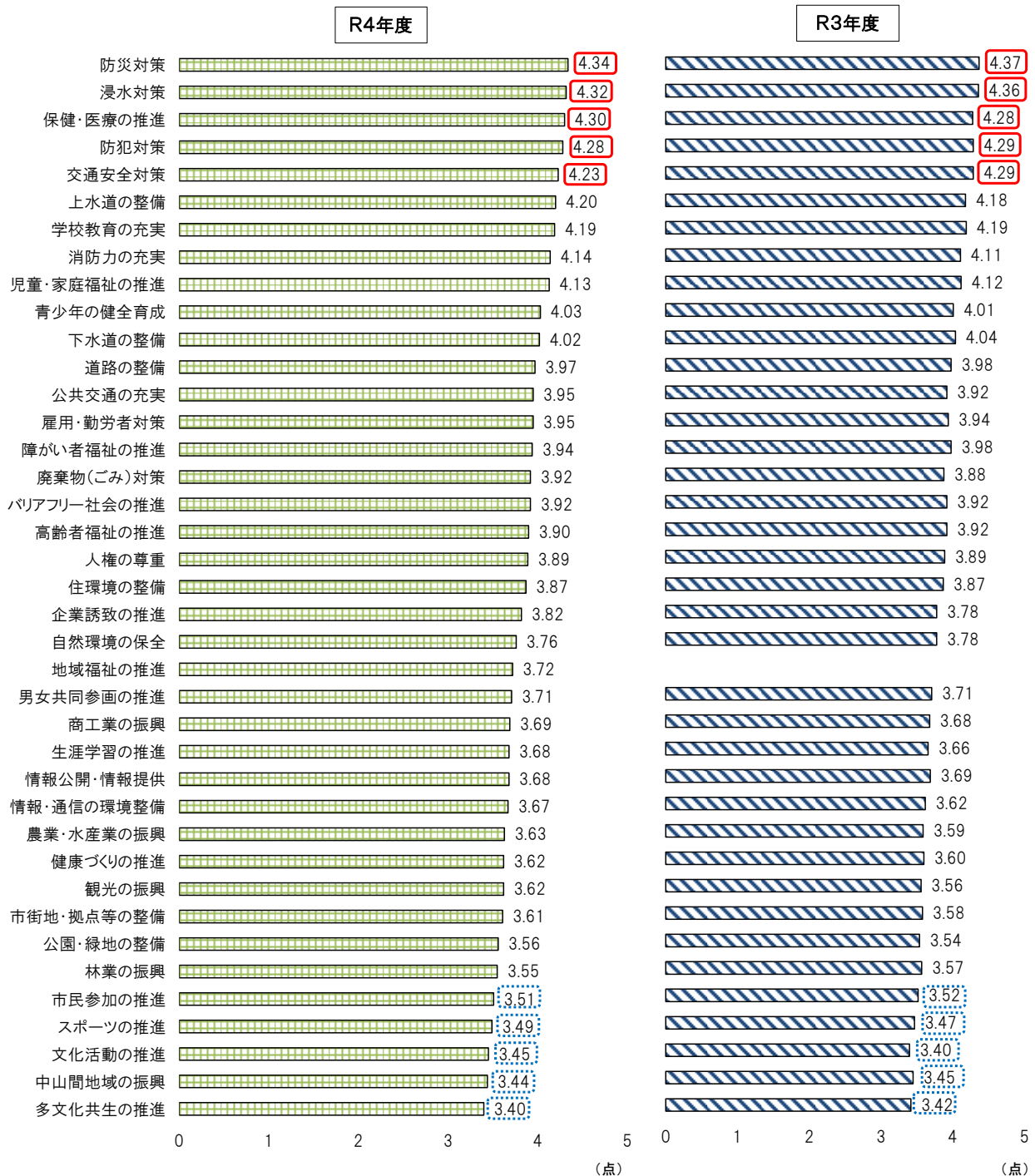


重要度の評価得点が高い上位5項目は赤枠線内 、評価得点が低い下位5項目は青枠線内 となっている。

今回の上位5項目はすべて前回と同様の項目となっており、重要度は「保健・医療の推進」は上昇し、他の4項目は低下している。

一方で下位5項目についてもすべて前回と同様の項目となっている。重要度は「多文化共生の推進」「中山間地域の振興」「市民参加の推進」では低下し、「文化活動の推進」「スポーツの推進」では上昇している。

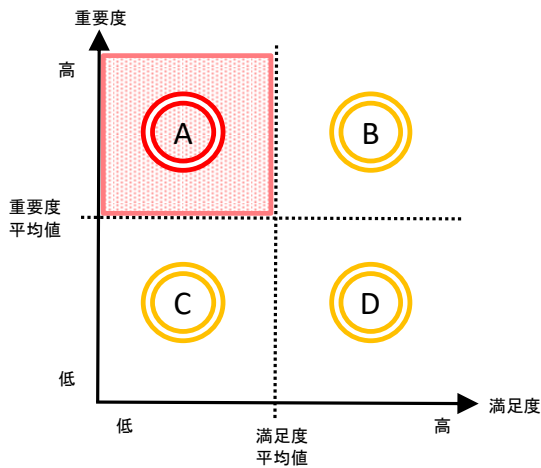
問6 松阪市の政策に対する重要度



39 項目の満足度と重要度から「市民が優先して求めている施策」を検討する。

《分析方法》

算出した満足度と重要度の評価得点をもとに、満足度と重要度をそれぞれ横軸と縦軸にとり、満足度と重要度の平均値を軸として、4つの領域に分割して分析する。



《最重点項目の設定》

重要度が高く、満足度が低い項目は、市民が最も望んでいる最重点項目と考えることができる。

最重点項目の判定基準

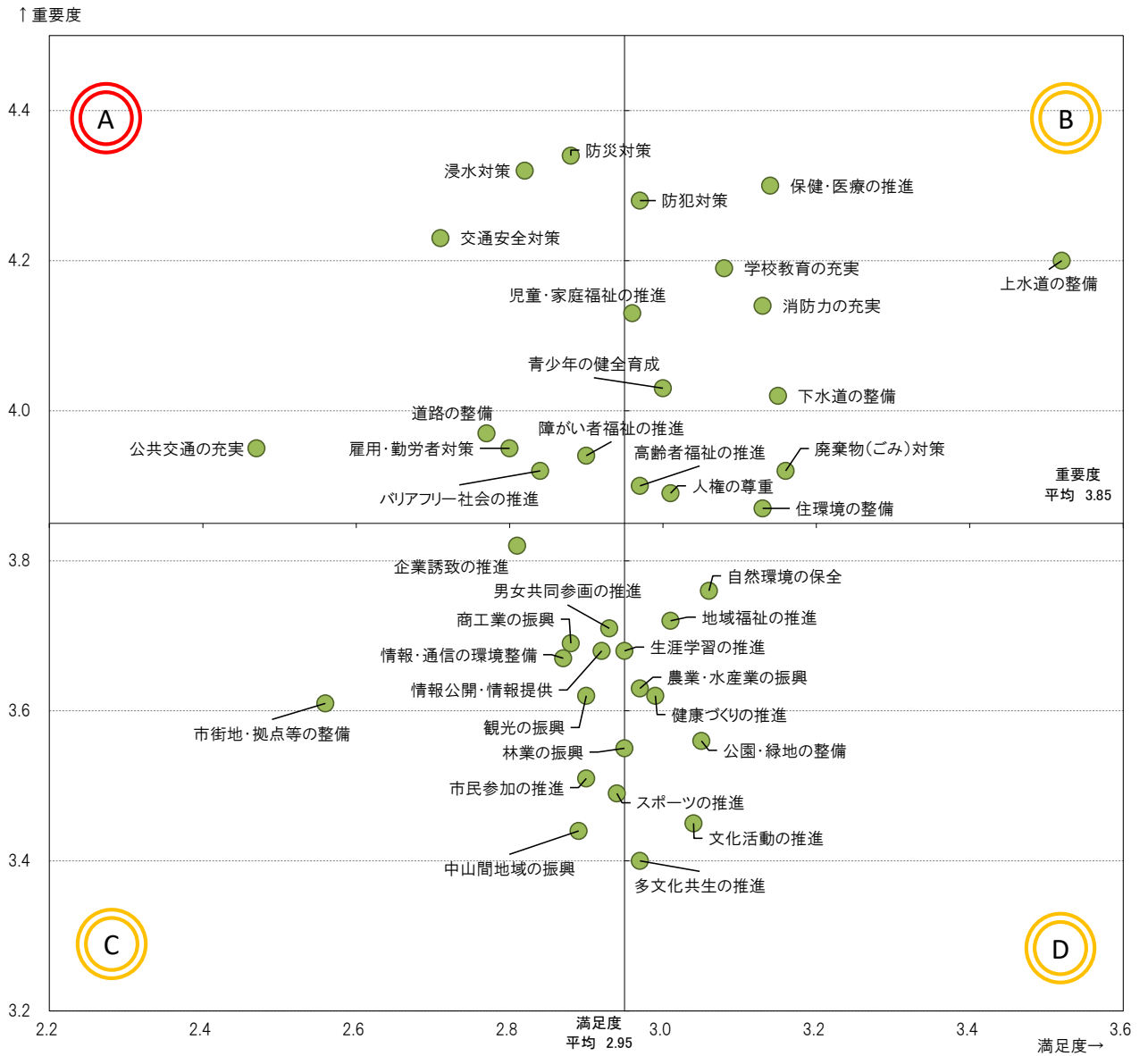
- ・満足度⇒平均値を下回る
- ・重要度⇒平均値を上回る

《施策項目に対する考え方》

分類

- A** 満足度が低く、重要度が高い ⇒ **最重点項目（優先すべき施策）**
- B** 満足度が高く、重要度が高い ⇒ **これまで通り継続して実施すべき施策**
- C** 満足度が低く、重要度が低い ⇒ **施策内容等を見直し、検討を要する施策**
- D** 満足度が高く、重要度が低い ⇒ **これまで通り継続し、将来に向けての検討が考えられる施策**

満足度と重要度の関係



※この表は P35 の表の数値を用いています。

以上の方法により、満足度と重要度をまとめると、各項目の分類は下記のとおりとなる。

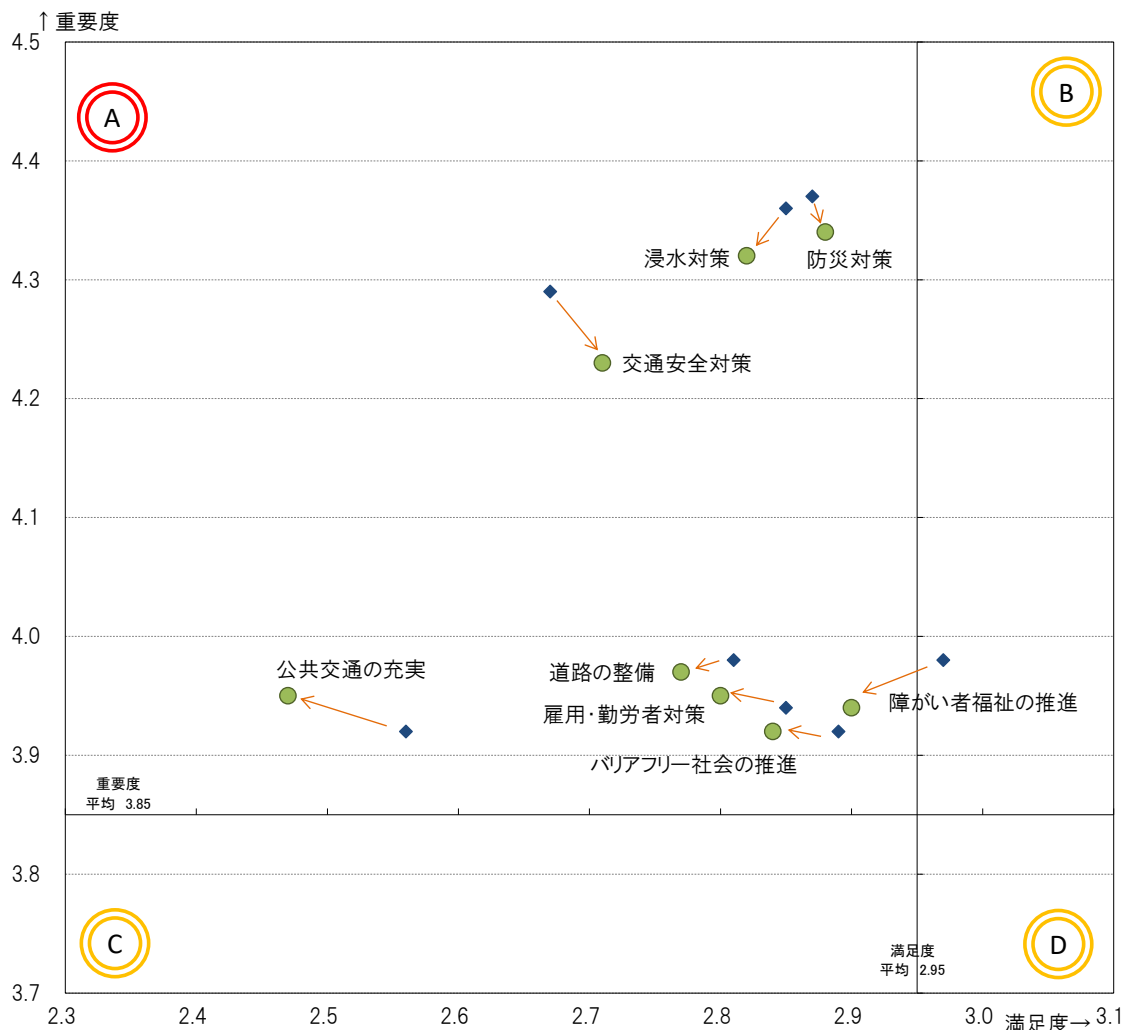
A	最重点項目(市民が優先して求めている施策)	<input type="checkbox"/> 防災対策 <input type="checkbox"/> 浸水対策 <input type="checkbox"/> 交通安全対策	<input type="checkbox"/> 道路の整備 <input type="checkbox"/> 公共交通の充実 <input type="checkbox"/> 障がい者福祉の推進	<input type="checkbox"/> 雇用・勤労者対策 <input type="checkbox"/> バリアフリー社会の推進
B	これまで通り継続して実施すべき施策	<input type="checkbox"/> 防犯対策 <input type="checkbox"/> 上水道の整備 <input type="checkbox"/> 下水道の整備 <input type="checkbox"/> 住環境の整備	<input type="checkbox"/> 廃棄物(ごみ)対策 <input type="checkbox"/> 消防力の充実 <input type="checkbox"/> 保健・医療の推進 <input type="checkbox"/> 高齢者福祉の推進	<input type="checkbox"/> 児童・家庭福祉の推進 <input type="checkbox"/> 学校教育の充実 <input type="checkbox"/> 青少年の健全育成 <input type="checkbox"/> 人権の尊重
C	施策内容等を見直し、検討を要する施策	<input type="checkbox"/> 市街地・拠点等の整備 <input type="checkbox"/> スポーツの推進 <input type="checkbox"/> 商工業の振興 <input type="checkbox"/> 企業誘致の推進	<input type="checkbox"/> 観光の振興 <input type="checkbox"/> 男女共同参画の推進 <input type="checkbox"/> 市民参加の推進 <input type="checkbox"/> 中山間地域の振興	<input type="checkbox"/> 情報・通信の環境整備 <input type="checkbox"/> 情報公開・情報提供
D	これまで通り継続し、将来に向けての検討が考えられる施策	<input type="checkbox"/> 公園・緑地の整備 <input type="checkbox"/> 自然環境の保全 <input type="checkbox"/> 健康づくりの推進	<input type="checkbox"/> 地域福祉の推進 <input type="checkbox"/> 生涯学習の推進 <input type="checkbox"/> 文化活動の推進	<input type="checkbox"/> 農業・水産業の振興 <input type="checkbox"/> 林業の振興 <input type="checkbox"/> 多文化共生の推進

最重点項目について前回と比較した結果は以下の通りとなる。

8つの重点項目をみると、5つのパターンに分かれる。

- ①『満足度が微増および横ばい (0~0.05 以下)』かつ『重要度が微減および横ばい (0~0.05 以上)』
 - 「防災対策」「交通安全対策」があげられる。
- ②『満足度が微減および横ばい (0~-0.05 以上)』かつ『重要度が微増および横ばい (0~0.05 以下)』
 - 「雇用・勤労者対策」「バリアフリー社会の推進」があげられる。
- ③『満足度が微減および横ばい (0~-0.05 以上)』かつ『重要度が微減および横ばい (0~0.05 以上)』
 - 「浸水対策」「道路の整備」があげられる。
- ④『満足度が減少 (-0.06 以下)』かつ『重要度が微増および横ばい (0~0.05 以下)』
 - 「公共交通の充実」があげられる。
- ⑤『満足度が減少 (-0.06 以下)』かつ『重要度が微減および横ばい (0~-0.05 以上)』
 - 「障がい者福祉の推進」があげられる。

満足度と重要度の関係



※ ◆前回調査 (令和3年度) ●令和4年度調査

ここで、最重点項目について、ニーズを算出して整理する。

《ニーズ得点》

ニーズ得点は、満足度と重要度により、満足度が低くかつ重要度が大きいほど点数が高くなる指標であり、その得点が大きい項目ほど市民のニーズが高いことを示している。

《満足度と重要度の各選択肢に対する得点（ウエイト得点）》

選択肢	満足度	重要度	得点
1	満足	重要	5
2	やや満足	やや重要	4
3	ふつう	ふつう	3
4	やや不満	あまり重要でない	2
5	不満	重要でない	1

《ニーズ得点の算出式》

$$\text{ニーズ得点} = (6 - \text{満足度得点}) \times \text{重要度得点}$$

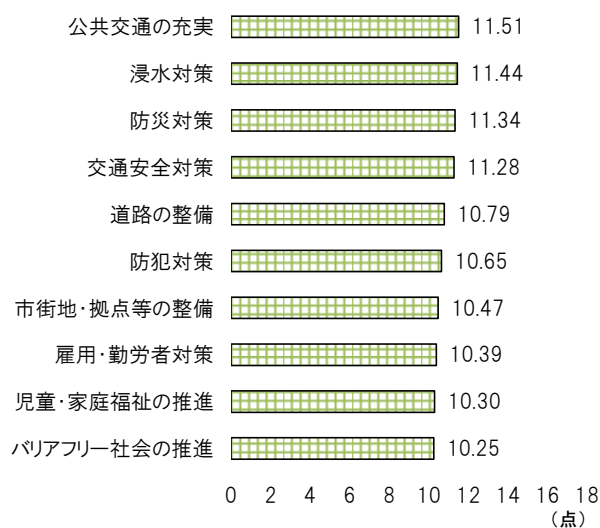
優先順位の判定にあたっては、平均ニーズ得点で行う。

《平均ニーズ得点の算出式》

$$\text{平均ニーズ得点} = \text{ニーズ得点の合計} \div \text{回答数（満足度と重要度の両方が回答された数）}$$

以上の算出方法をもとに、最重点項目について平均ニーズ得点を整理すると、以下のように「交通安全対策」「浸水対策」「防災対策」等のニーズ得点が高くなっている。

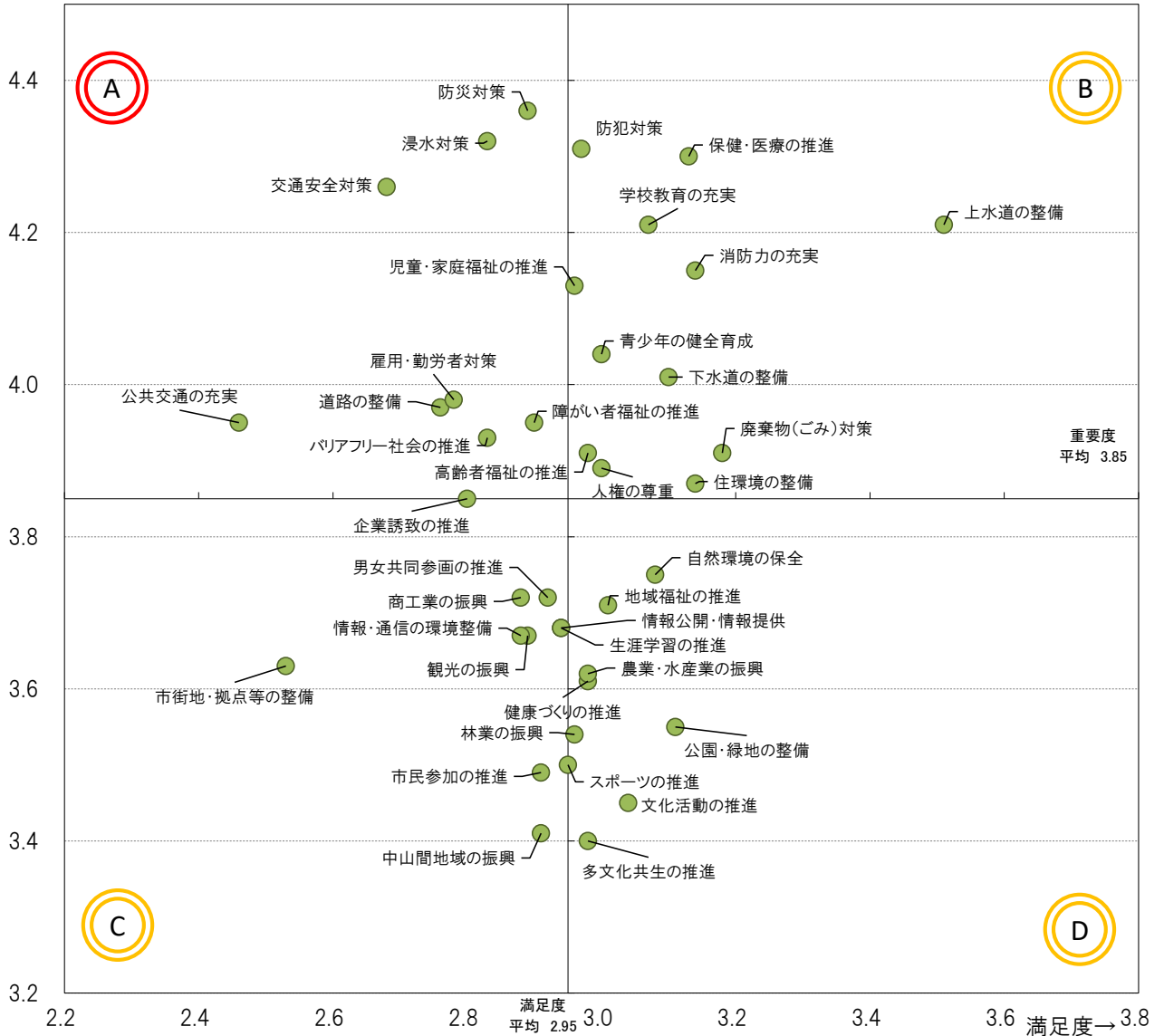
問6 松阪市の政策に対するニーズ得点



満足度と重要度から、居住地別に「市民が優先して求めている施策」を検討する。

《本庁管内》

↑重要度 満足度と重要度の関係(本庁管内)



A 最重点項目 (本庁管内の市民が優先して求めている施策)

- | | | |
|------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="radio"/> 防災対策 | <input type="radio"/> 道路の整備 | <input type="radio"/> 企業誘致の推進 |
| <input type="radio"/> 浸水対策 | <input type="radio"/> 公共交通の充実 | <input type="radio"/> 雇用・勤労者対策 |
| <input type="radio"/> 交通安全対策 | <input type="radio"/> 障がい者福祉の推進 | <input type="radio"/> パリアフリー社会の推進 |

《嬉野管内》

↑重要度 満足度と重要度の関係(嬉野管内)



A 最重点項目 (嬉野管内の市民が優先して求めている施策)

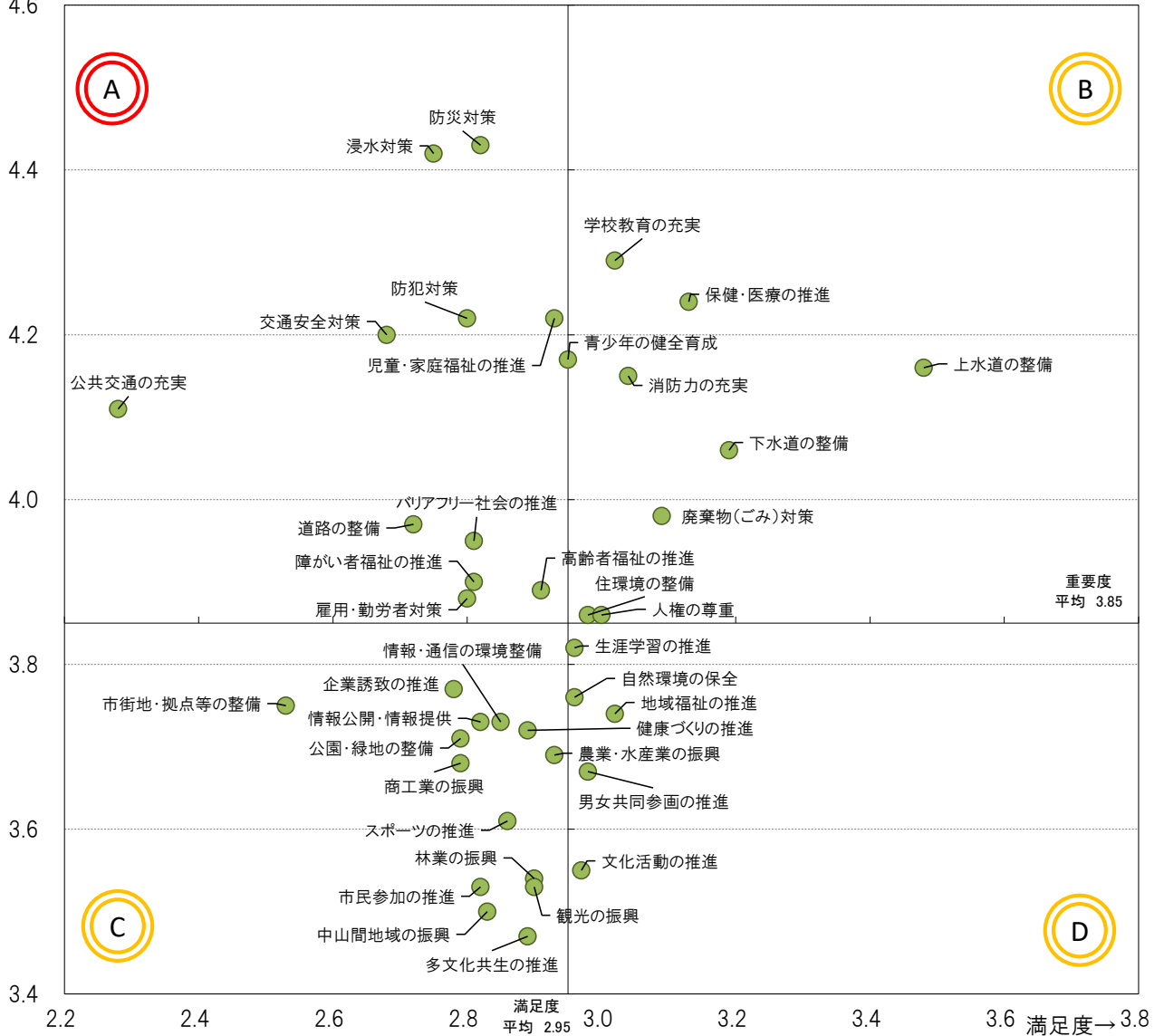
○ 浸水対策

○ 道路の整備

○ 交通安全対策

《三雲管内》

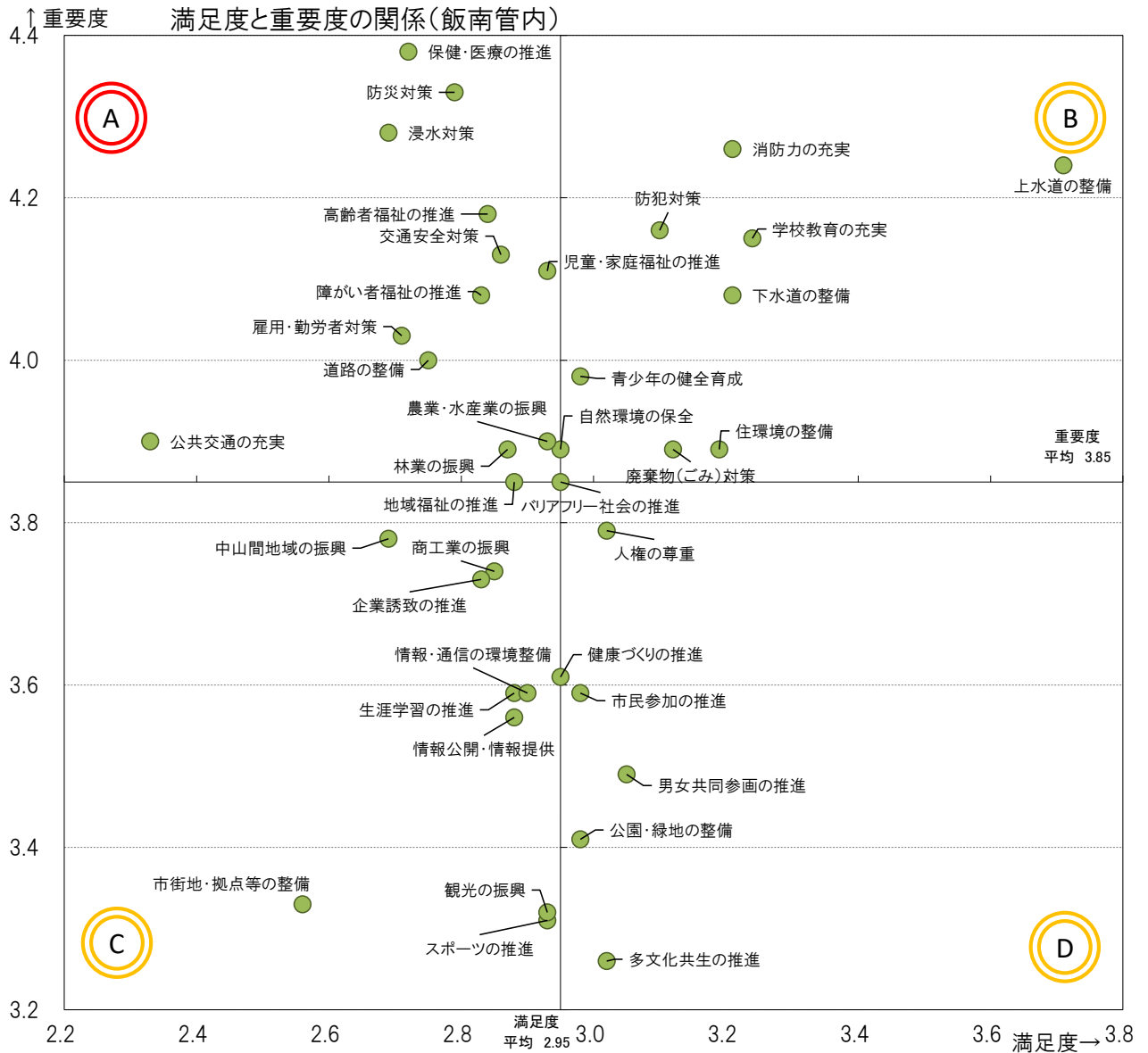
↑重要度 満足度と重要度の関係(三雲管内)



A 最重点項目 (三雲管内の市民が優先して求めている施策)

- | | | |
|----------|-------------|---------------|
| ○ 防災対策 | ○ 道路の整備 | ○ 児童・家庭福祉の推進 |
| ○ 浸水対策 | ○ 公共交通の充実 | ○ 雇用・勤労者対策 |
| ○ 交通安全対策 | ○ 高齢者福祉の推進 | ○ バリアフリー社会の推進 |
| ○ 防犯対策 | ○ 障がい者福祉の推進 | |

《飯南管内》

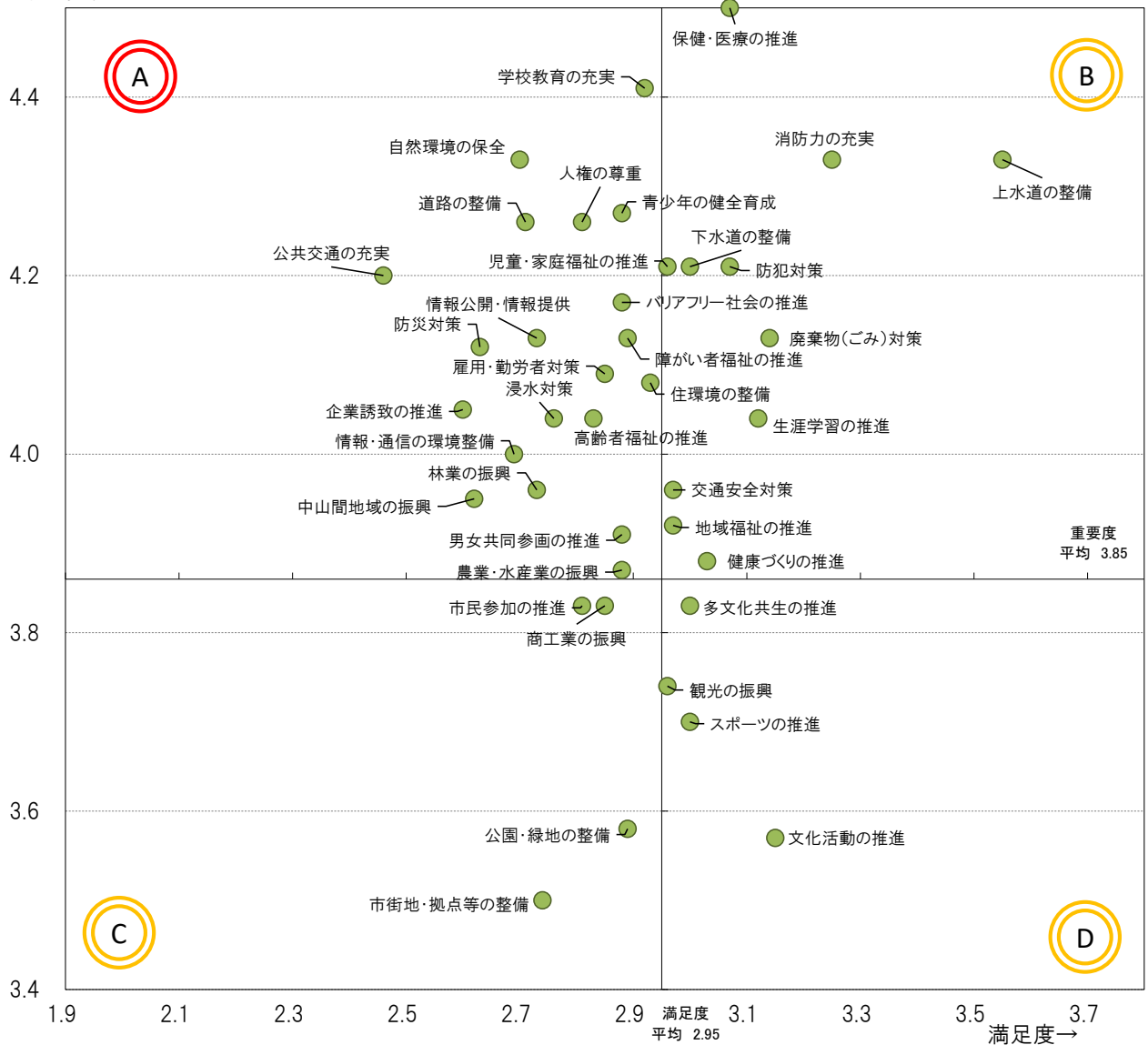


A 最重点項目 (飯南管内の市民が優先して求めている施策)

- | | | |
|-----------|--------------|-------------|
| ○ 防災対策 | ○ 保健・医療の推進 | ○ 農業・水産業の振興 |
| ○ 浸水対策 | ○ 地域福祉の推進 | ○ 林業の振興 |
| ○ 交通安全対策 | ○ 高齢者福祉の推進 | ○ 雇用・勤労者対策 |
| ○ 道路の整備 | ○ 障がい者福祉の推進 | |
| ○ 公共交通の充実 | ○ 児童・家庭福祉の推進 | |

《飯高管内》

↑重要度 満足度と重要度の関係(飯高管内)



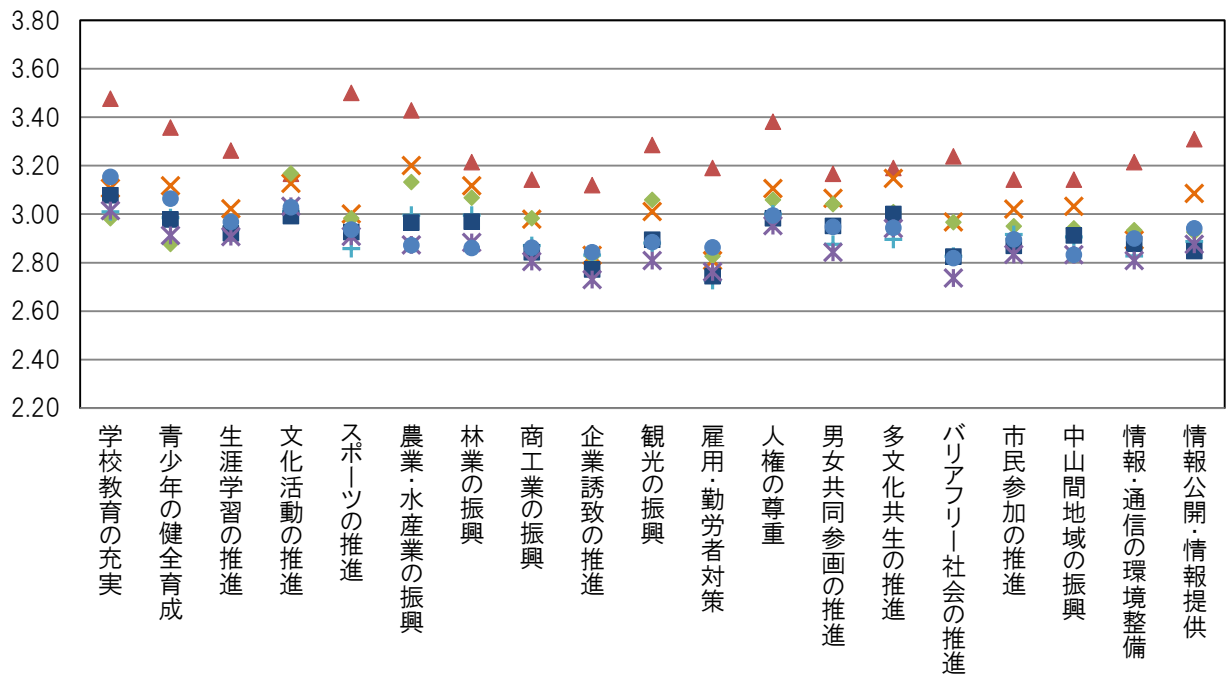
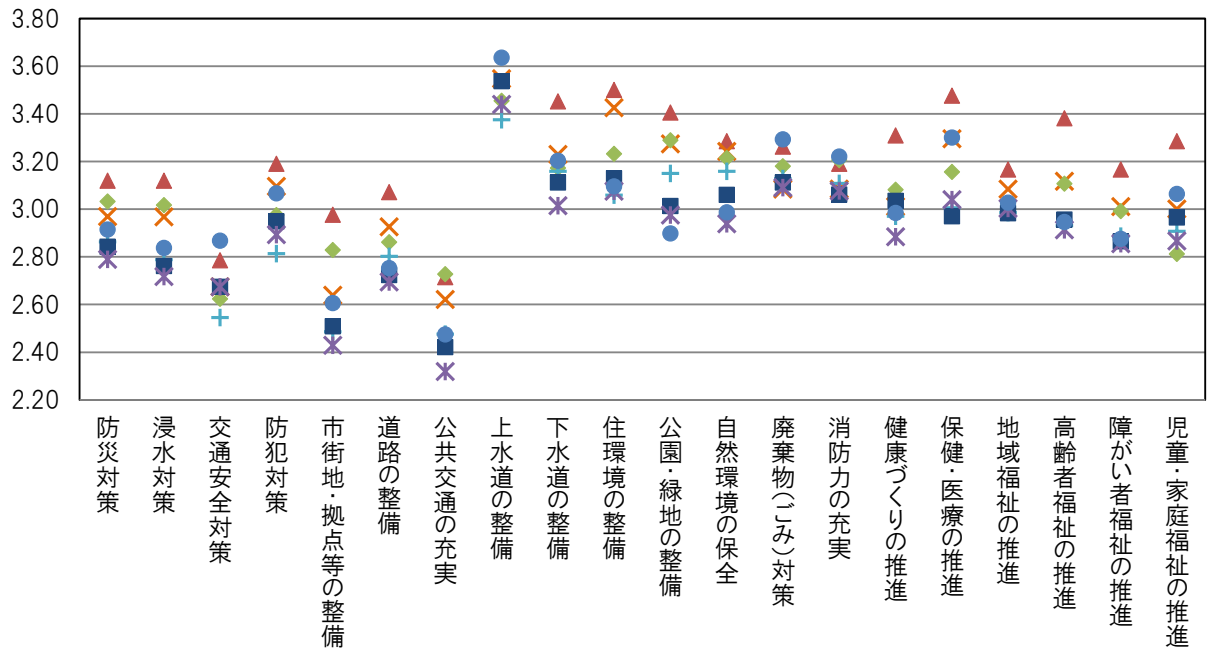
(A) 最重点項目 (飯高管内の市民が優先して求めている施策)

- | | | |
|------------|-------------|---------------|
| ○ 防災対策 | ○ 障がい者福祉の推進 | ○ 人権の尊重 |
| ○ 浸水対策 | ○ 学校教育の充実 | ○ 男女共同参画の推進 |
| ○ 道路の整備 | ○ 青少年の健全育成 | ○ パリアフリー社会の推進 |
| ○ 公共交通の充実 | ○ 農業・水産業の振興 | ○ 中山間地域の振興 |
| ○ 住環境の整備 | ○ 林業の振興 | ○ 情報・通信の環境整備 |
| ○ 自然環境の保全 | ○ 企業誘致の推進 | ○ 情報公開・情報提供 |
| ○ 高齢者福祉の推進 | ○ 雇用・勤労者対策 | |

年代別にみた 39 項目の満足度と重要度は以下のとおりである。

《年代別 満足度》

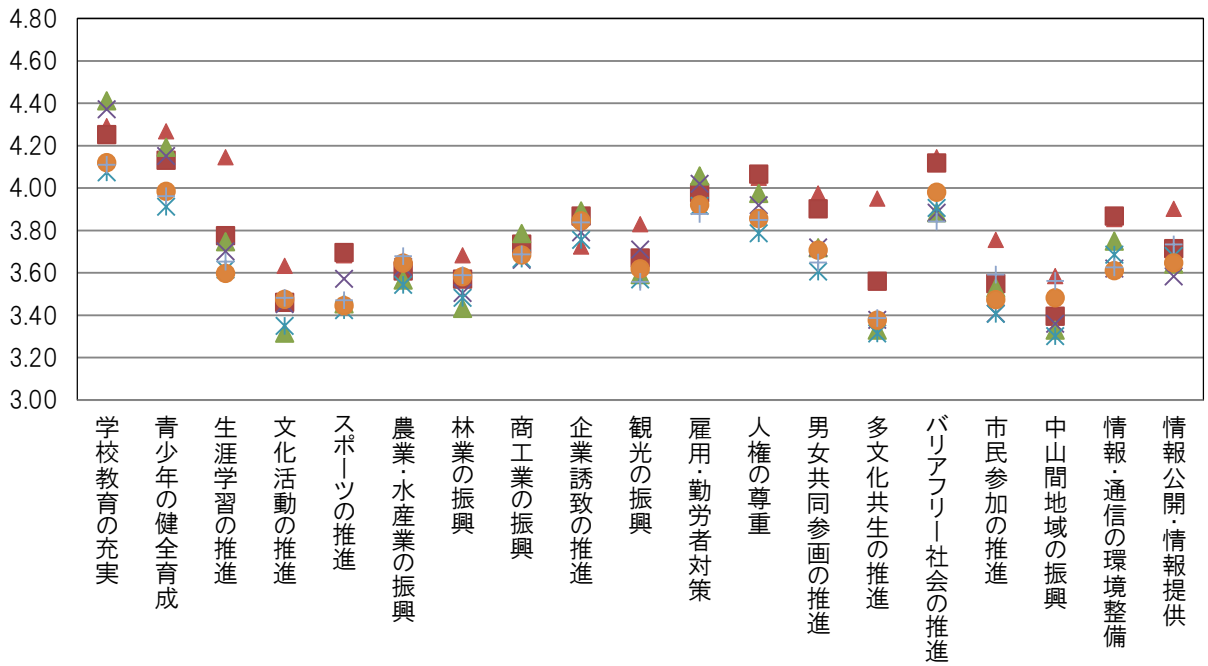
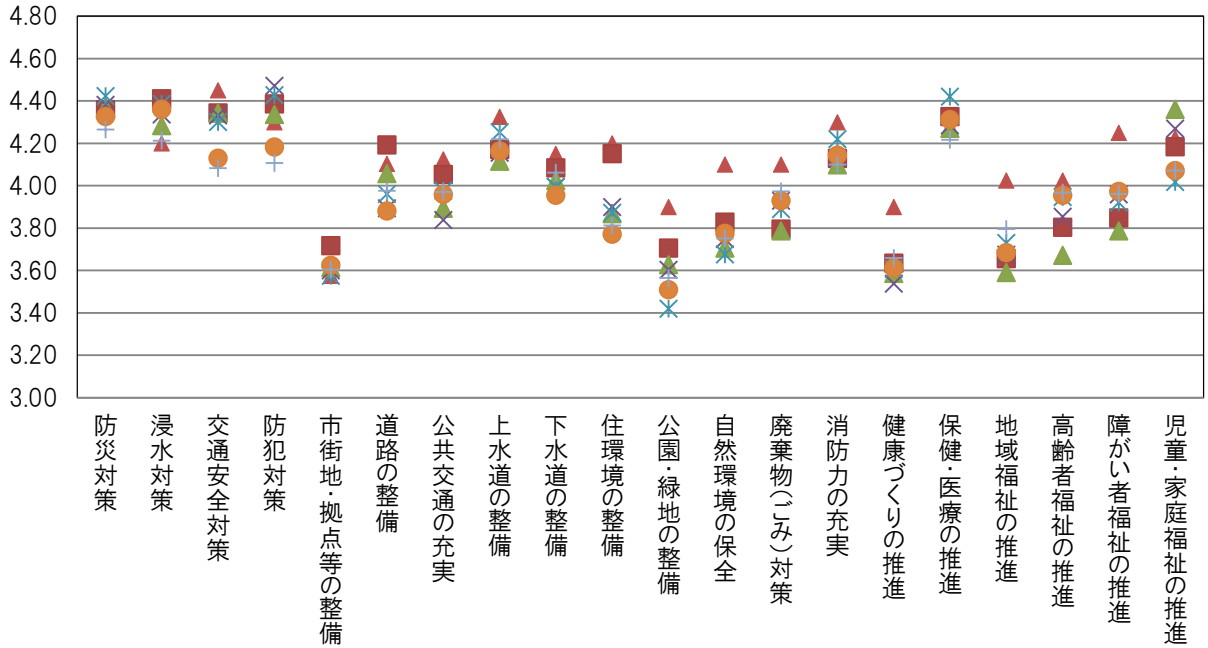
問6 年代別 満足度



▲10歳代 ×20歳代 ◆30歳代 +40歳代 ■50歳代 ×60歳代 ●70歳代以上

《年代別 重要度》

問6 年代別 重要度



▲10歳代 ■20歳代 ▲30歳代 ×40歳代 *50歳代 ●60歳代 +70歳代以上

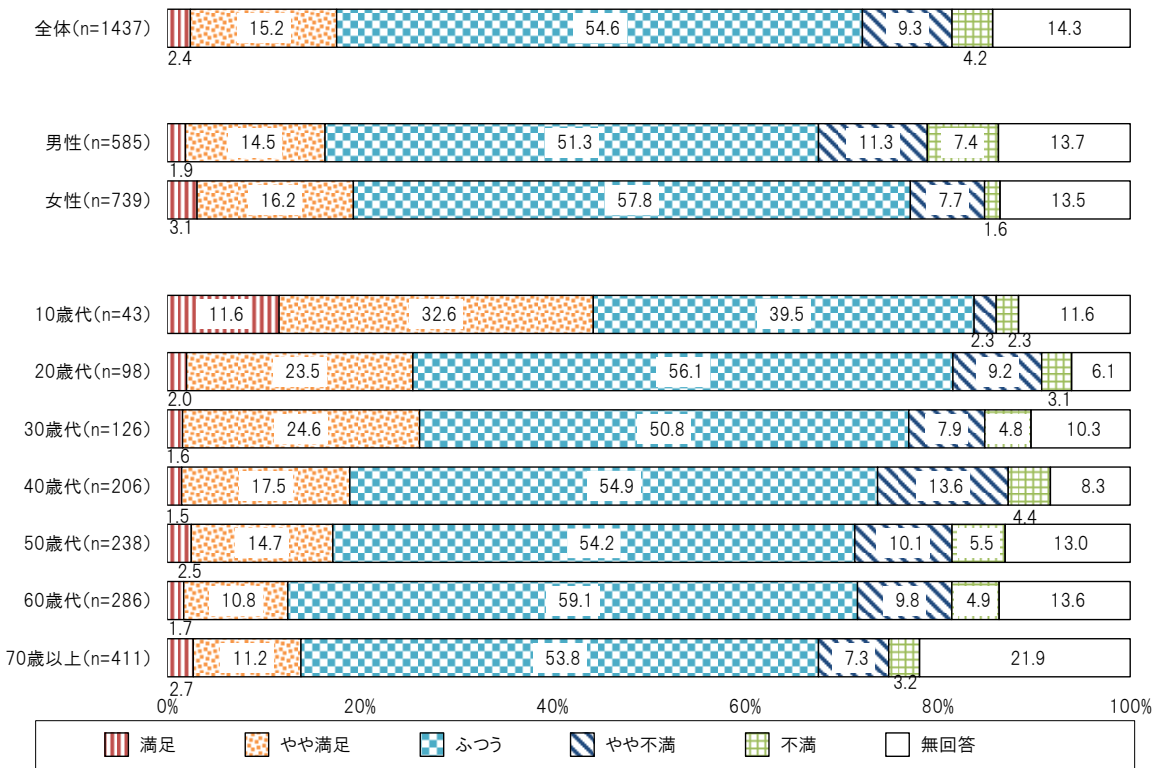
問7 あなたは松阪市の政策に対して、総合的にみてどのように感じていますか。（〇は1つだけ）

「ふつう」が54.6%で最も高く、ついで「やや満足」が15.2%、「やや不満」が9.3%となっている。

性別にみると、「満足」「やや満足」の合計の割合は、男性が16.4%、女性が19.3%で女性の方が男性よりも2.9ポイント高くなっている。

年代別にみると、「満足」「やや満足」の合計の割合は10歳代で最も高く44.2%となっており、年代が上がるにつれ低くなる傾向にある。

問7 松阪市の政策を総合的にみたときの満足度



前回と比較すると、「満足」「やや満足」の合計の割合は前回は16.8%であったのに対し今回は17.6%と0.8ポイント増加している。

問7 松阪市の政策を総合的にみたときの満足度

